

大和証券株式会社「インターネットライブセミナー」

PASSION
FOR THE
BEST

波乱の局面を迎える世界の株式相場 今後の見通しと投資戦略



2018年2月19日

投資情報部 シニアストラテジスト

石黒 英之

大和証券

Daiwa Securities

【プロフィール】

2016年3月まで国内証券で10年間、日本株ストラテジスト業務に従事。2016年4月より大和証券株式会社に入社

【テレビ出演】

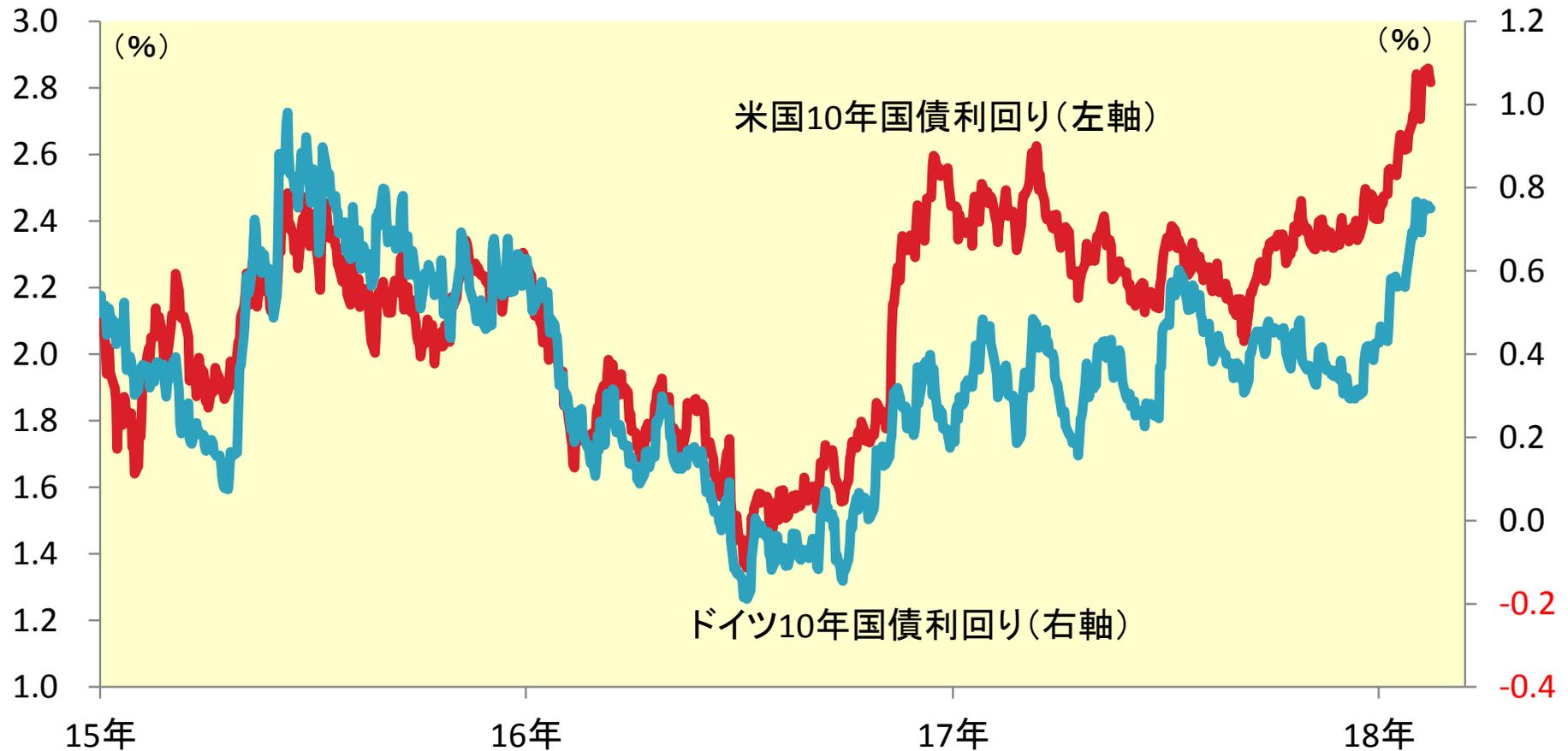
テレビ東京、NHK BS1、日経CNBC、BS JAPANなどの番組に出演

☆世界のマーケット環境

～米長期金利上昇の影響は限定的か
リスク要因は世界的な金融引き締め加速と
中国のデレバレッジ等～

適温相場に変化の兆し？

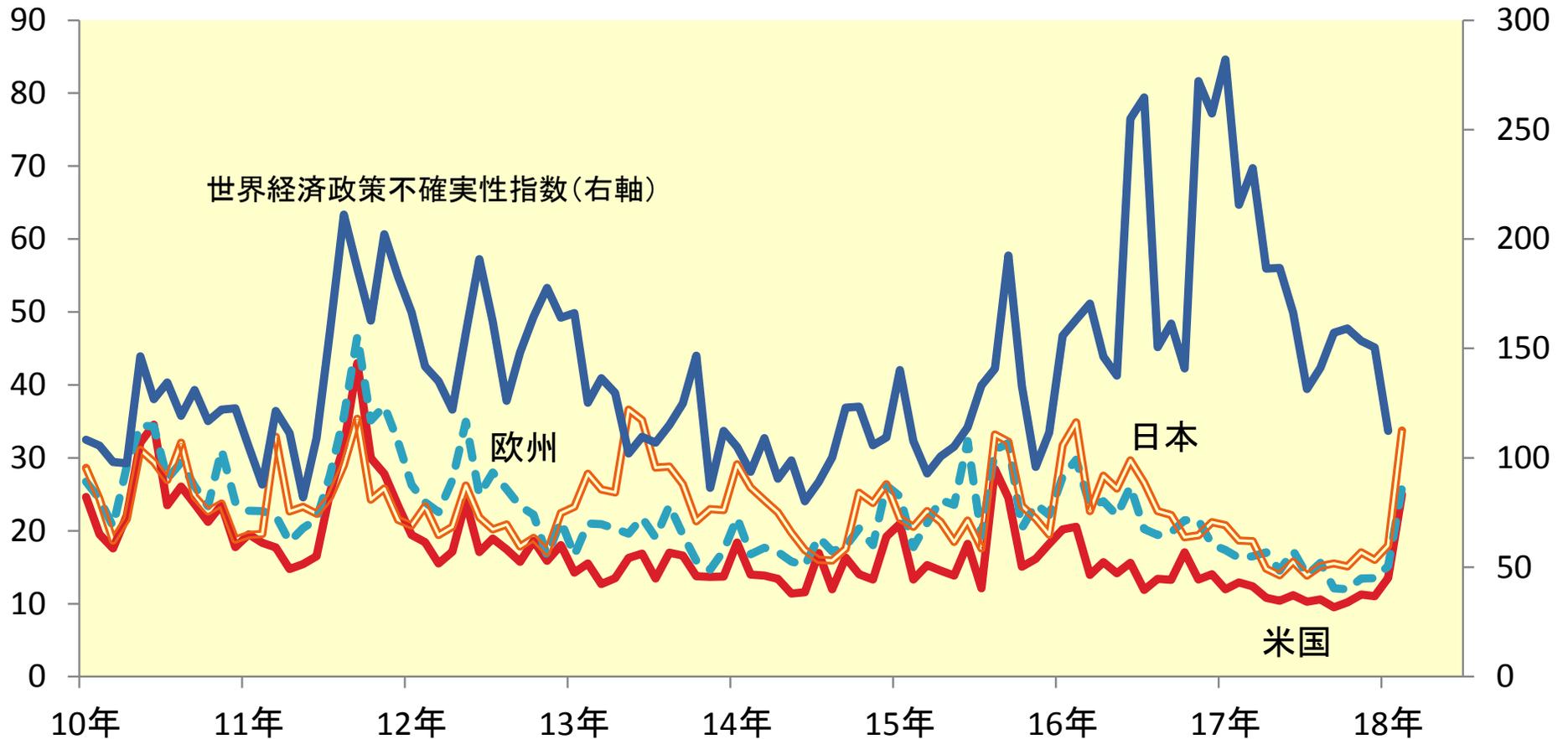
米国とドイツの10年国債利回り



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

じわり高まる投資家の不安心理

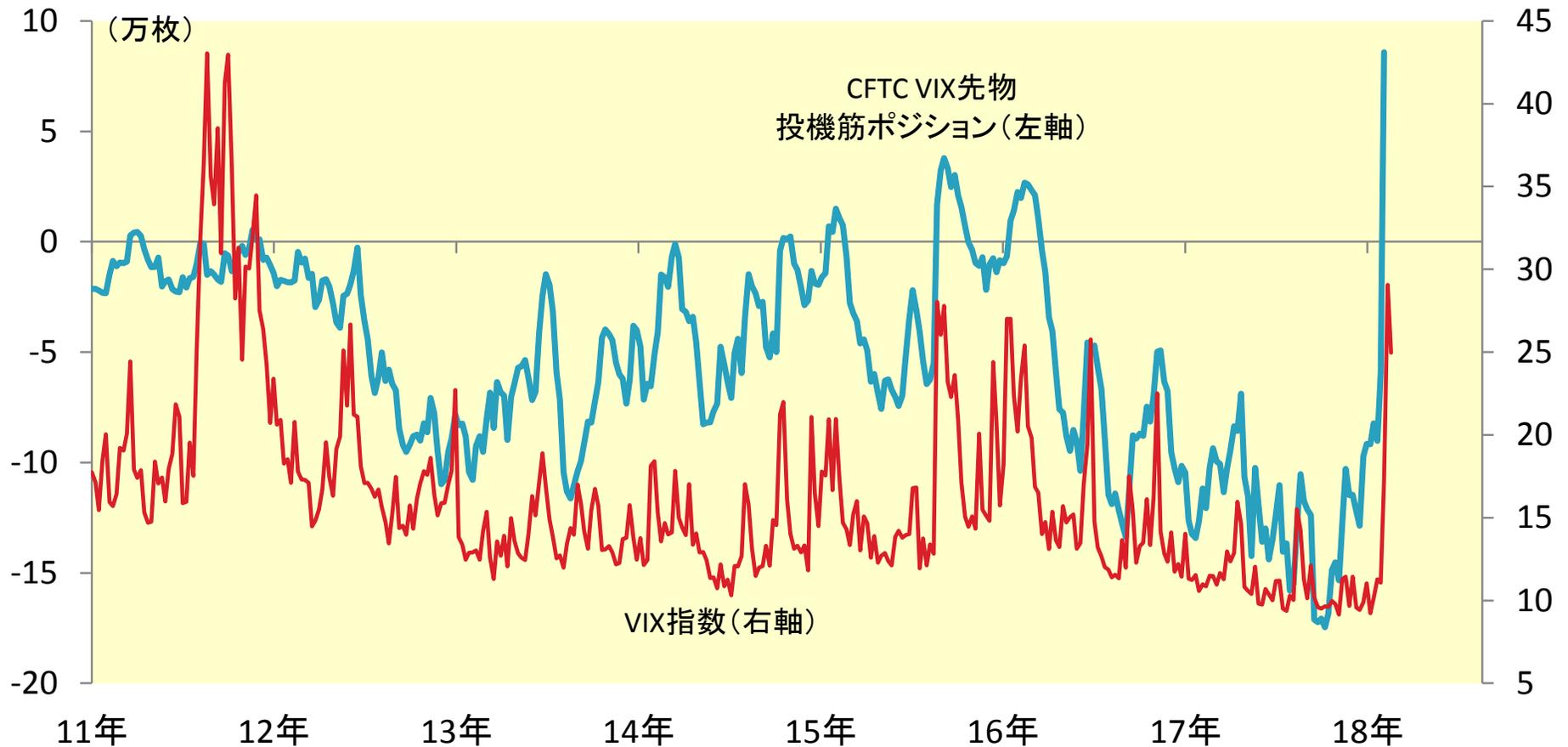
日米欧のVIX指数と世界経済政策不確実性指数



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、VIXは2月13日、不確実性指数は18年1月分まで

VIX指数の買戻し一巡で市場の変動率は徐々に落ち着きへ

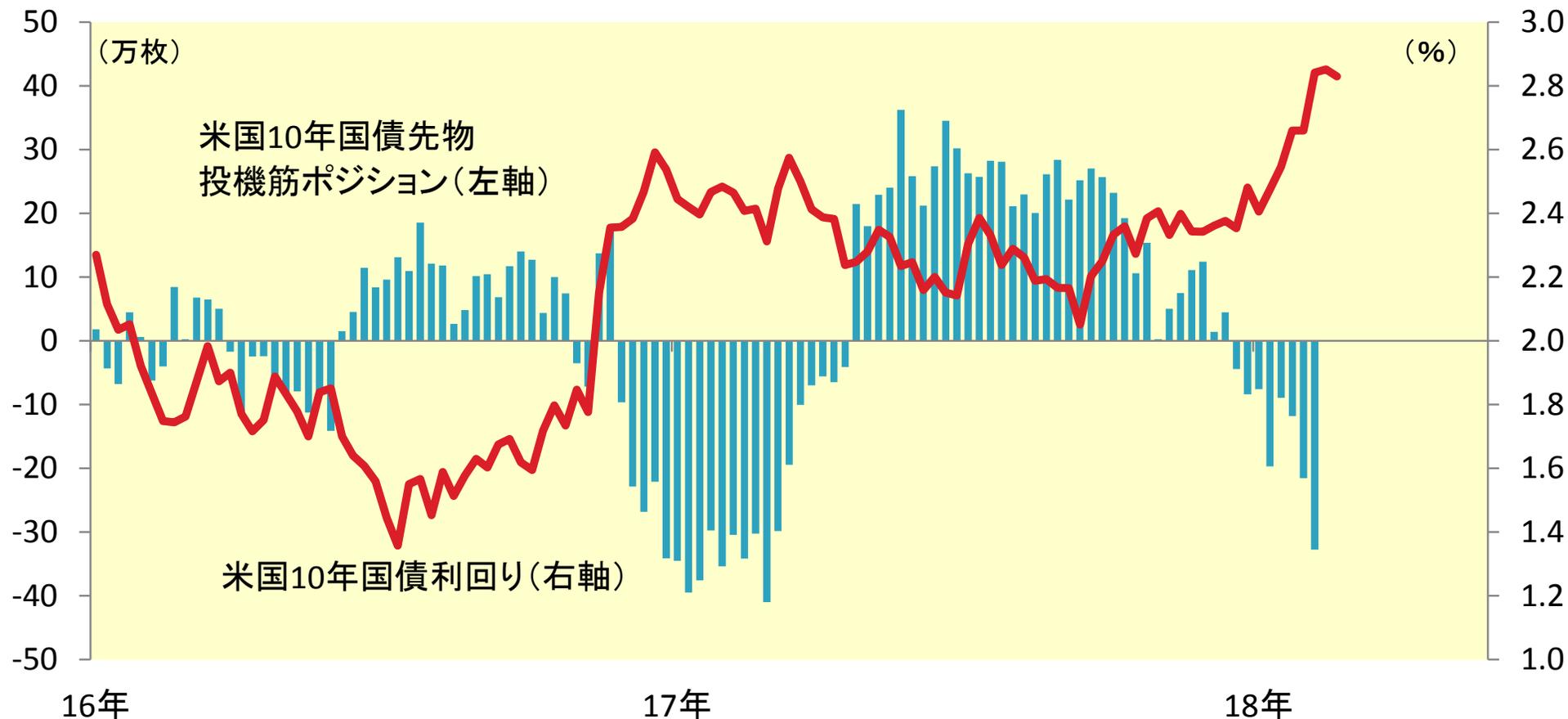
CFTC VIX先物投机筋ポジションとVIX指数



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、VIXは2月13日、ポジションは2月6日まで

米長期金利の上昇は一服しやすい局面か

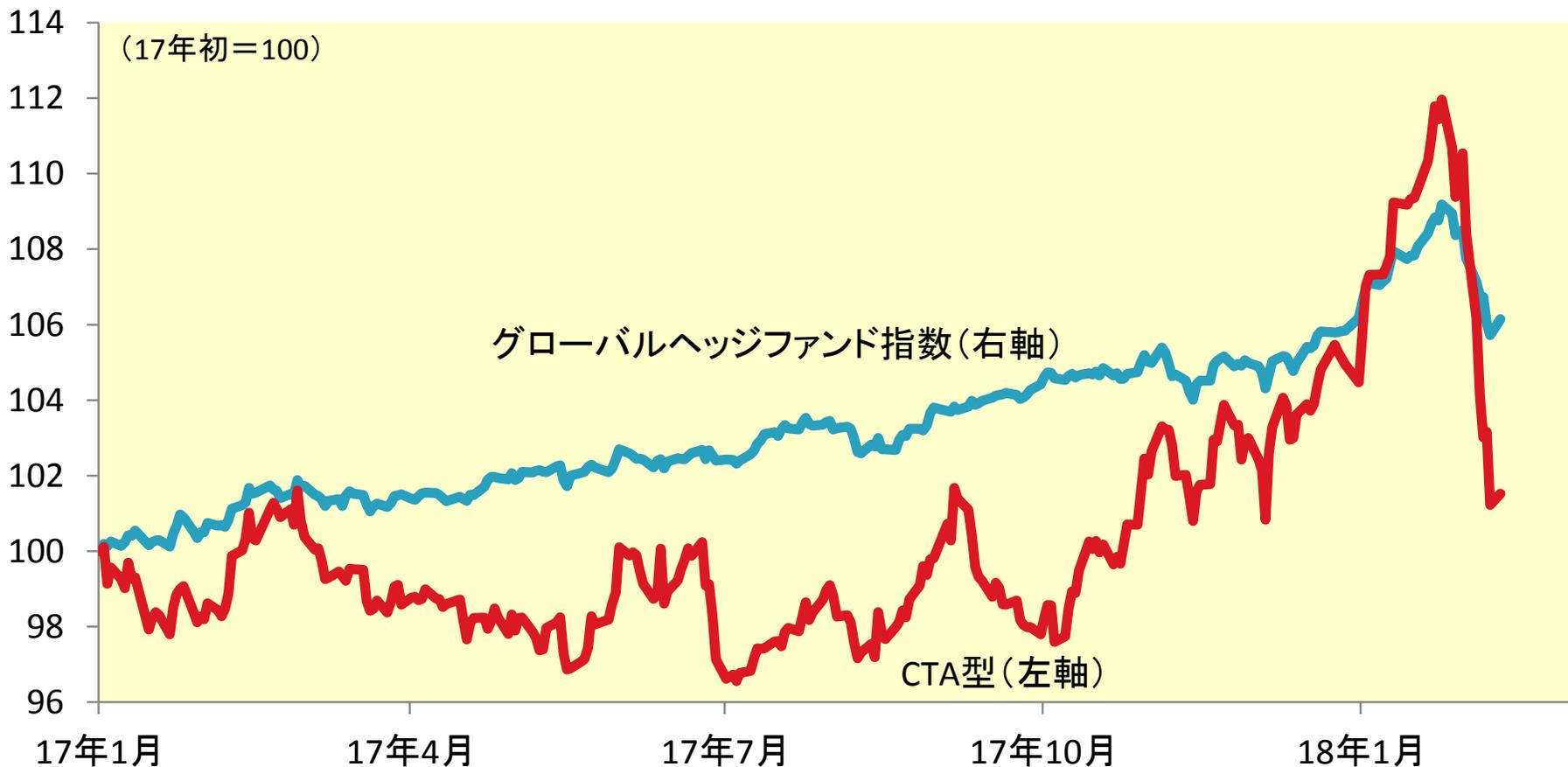
米10年国債利回りと米国10年国債先物投機筋ポジション



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、米国10年国債利回りは2月13日、ポジションは2月6日時点

CTA型ヘッジファンドが市場の変動率を高めた公算も

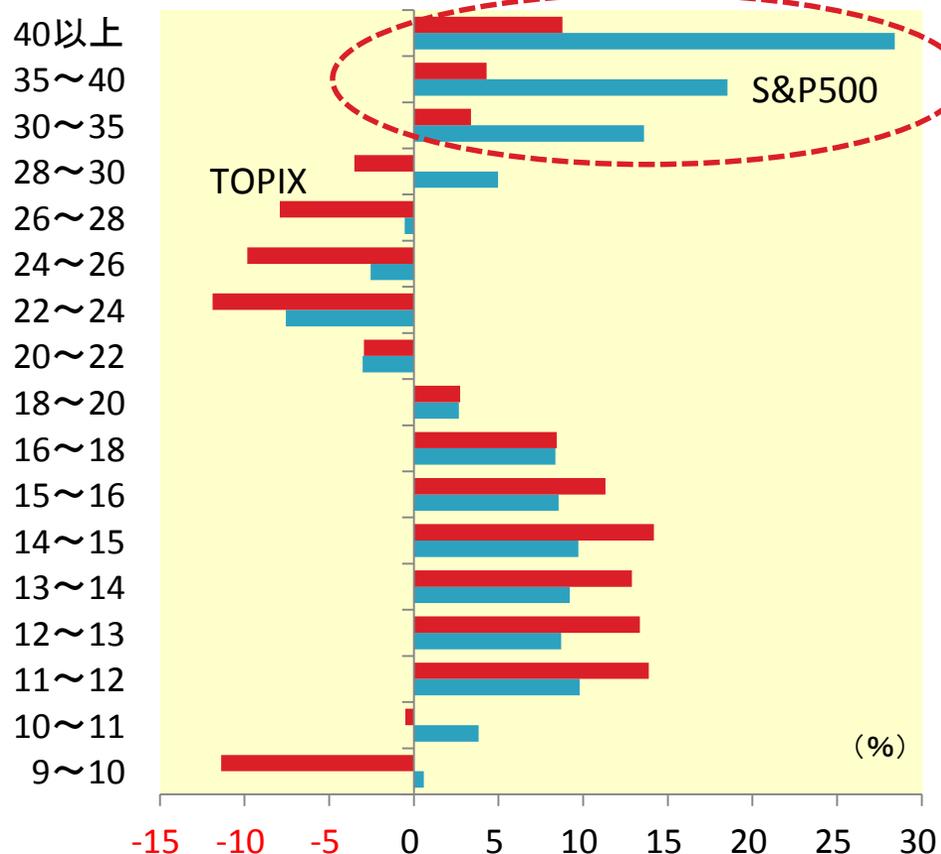
グローバルヘッジファンド指数とCTA型指数



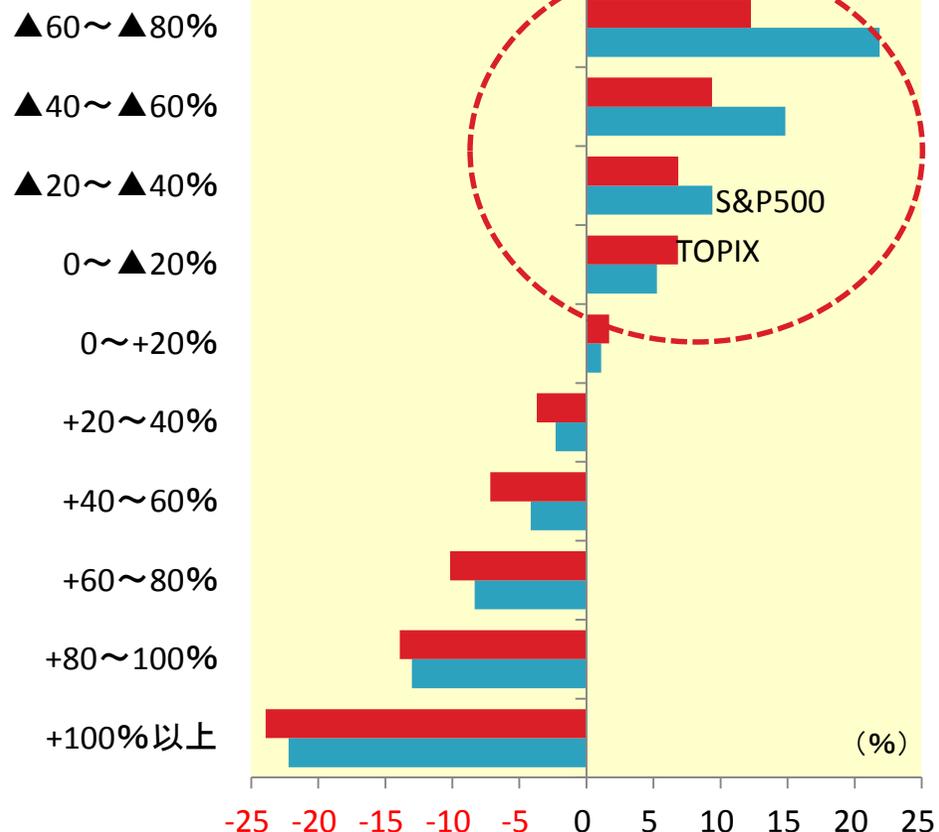
(出所)ブルームバーグより大和証券作成、VIXは2月12日まで

VIX指数上昇後の低下局面は中期的な視点で買いの好機に

VIX指数の水準と52週後の日米株価騰落率
(01年以降)



26週後のVIX指数の変化率と日米株騰落率
(01年以降)



(出所)ブルームバーグより大和証券作成

(出所)ブルームバーグより大和証券作成

米国で行われるイベントの内容が相場落ち着きの焦点に

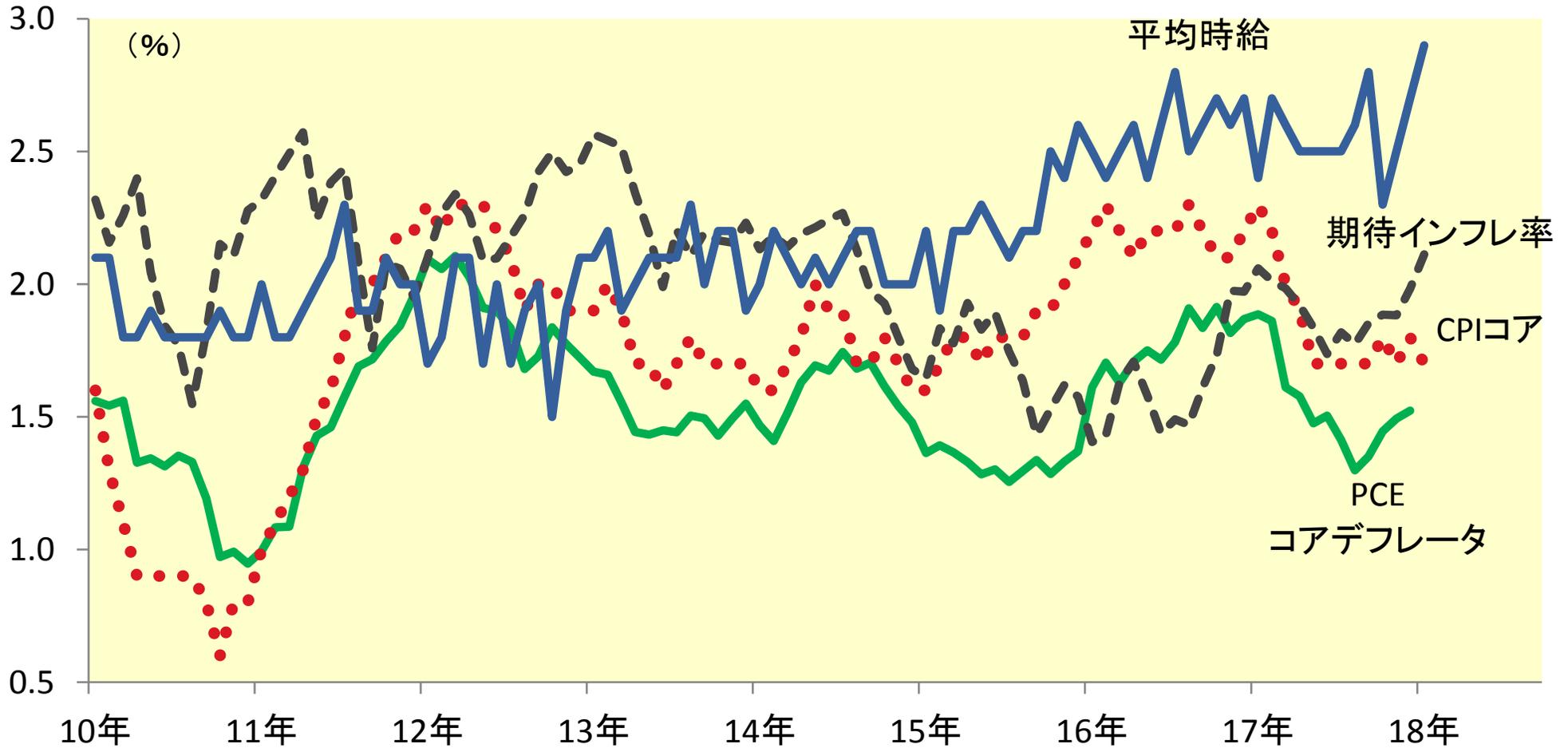
米国における当面の注目イベント

日付	イベント	注目点
2/21	FOMC議事要旨	3月利上げ方針のほか、1月末時点での長期金利上昇への警戒や資産価格バリュエーションに対する見解
2/22	ボステック・アトランタ連銀総裁講演	2018年投票権あり
2/28	パウエルFRB議長 議会証言・下院	
3/1	パウエルFRB議長 議会証言・上院	
3/1	1月PCE コアデフレーター	クリーブランド連銀インフレナウキャストでは鈍化の可能性を示唆
3/7	ベージュブック	
3/9	2月雇用統計	1月の時給上昇要因だった労働時間減少の反動等
3/20-21	FOMC	ドットチャートやFRB議長の会見内容

(出所)各種媒体より大和証券作成

米国の物価はそれほど過熱していない

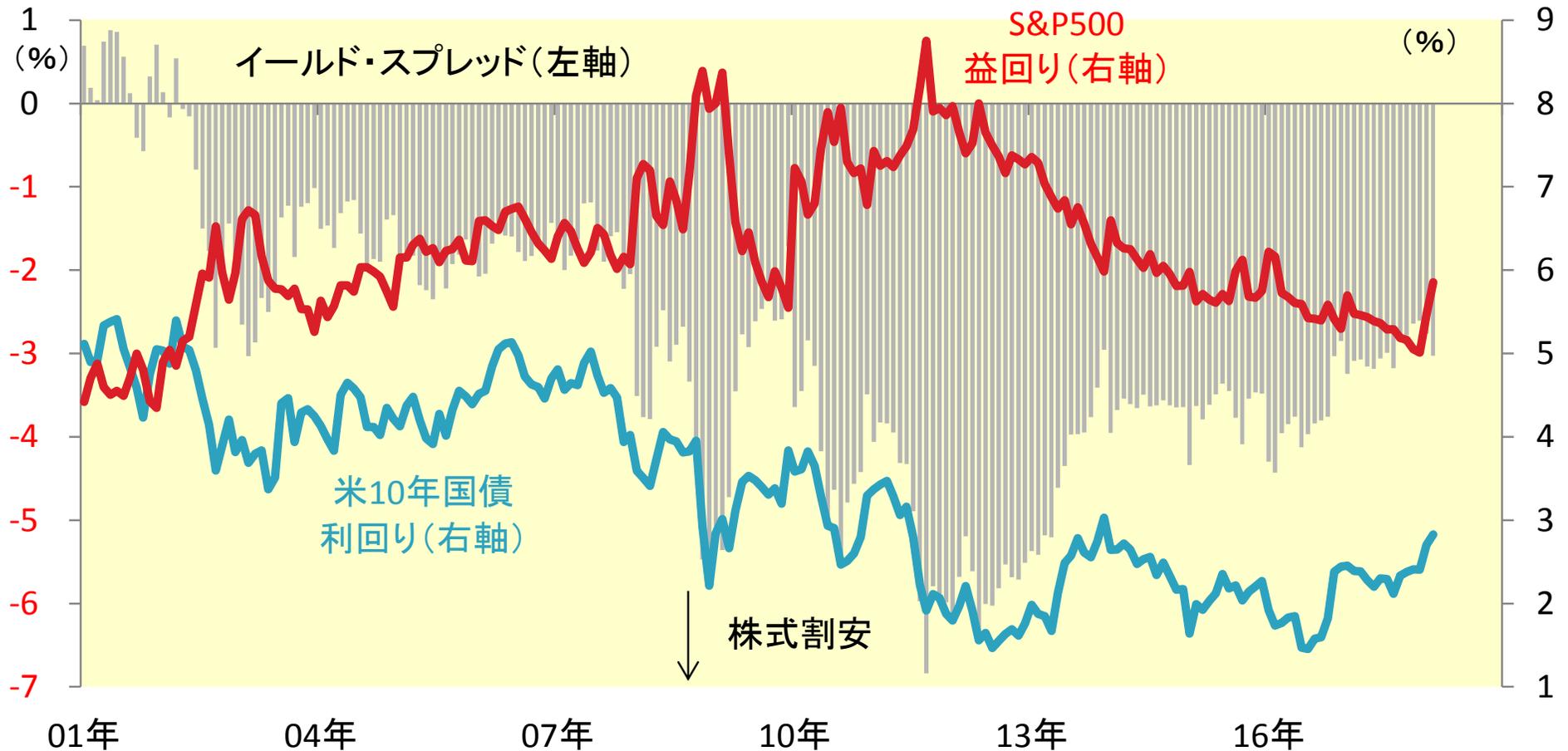
米国における物価関連指標



(出所)ブルームバーグより大和証券作成

米国株は過度に割高ではないとみる

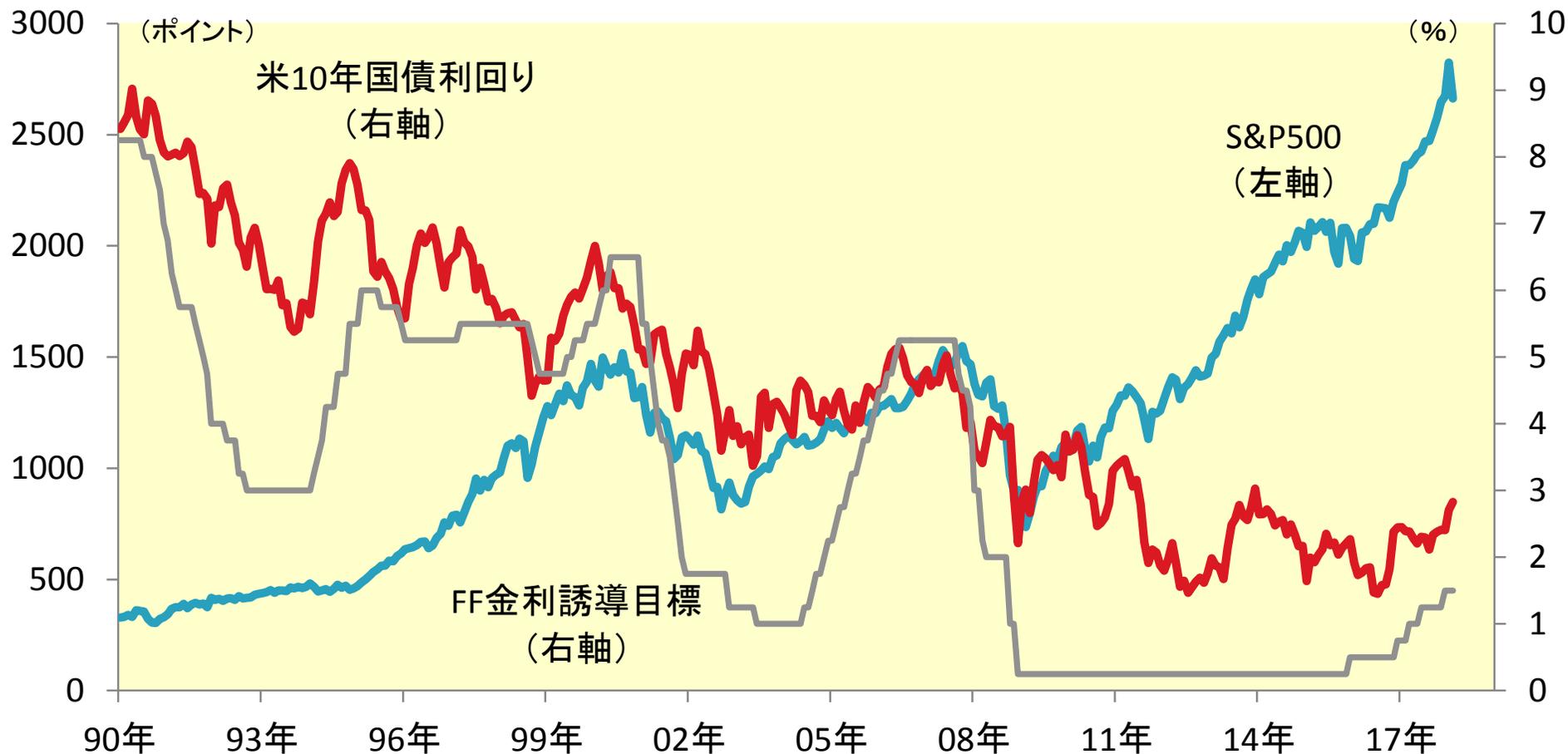
米国10年国債利回り-米S&P500益回り



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

金利上昇は好景気の裏返し of 側面も

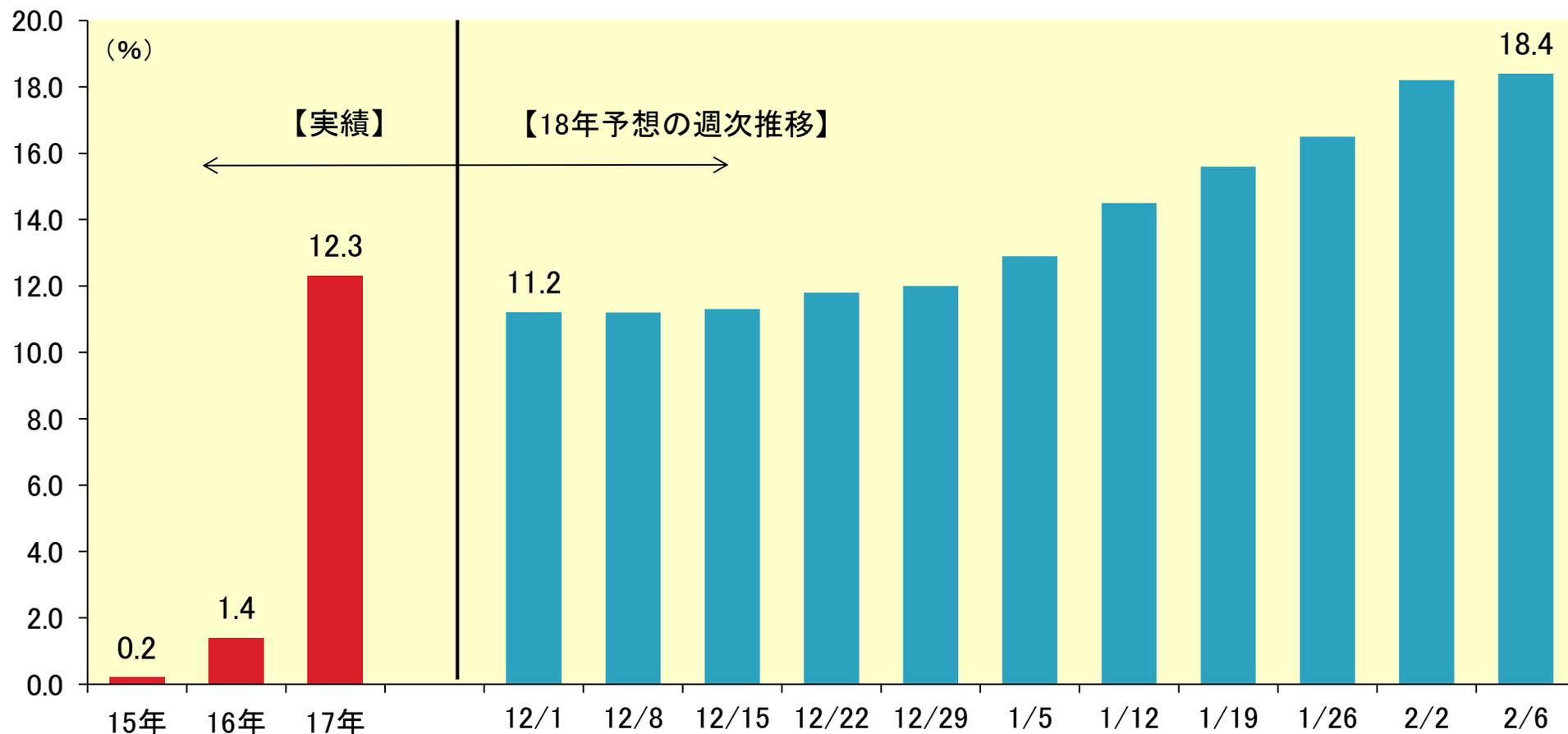
米国10年国債利回り・FF金利誘導目標とS&P500



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月5日まで

法人減税による一株あたり利益の上昇が米国株の支えに

S&P500指数の増益率



(出所)トムソン・ロイターより大和証券作成

最大規模の税制改革が米国株式相場の追い風に

トランプ 税制改革

- **法人減税（最高税率35%→21%）**
- **設備投資に関わる減税：即時償却（5年間の時限措置）**
- **レパトリ減税（非課税へ。ただし、1回に限り課税）**

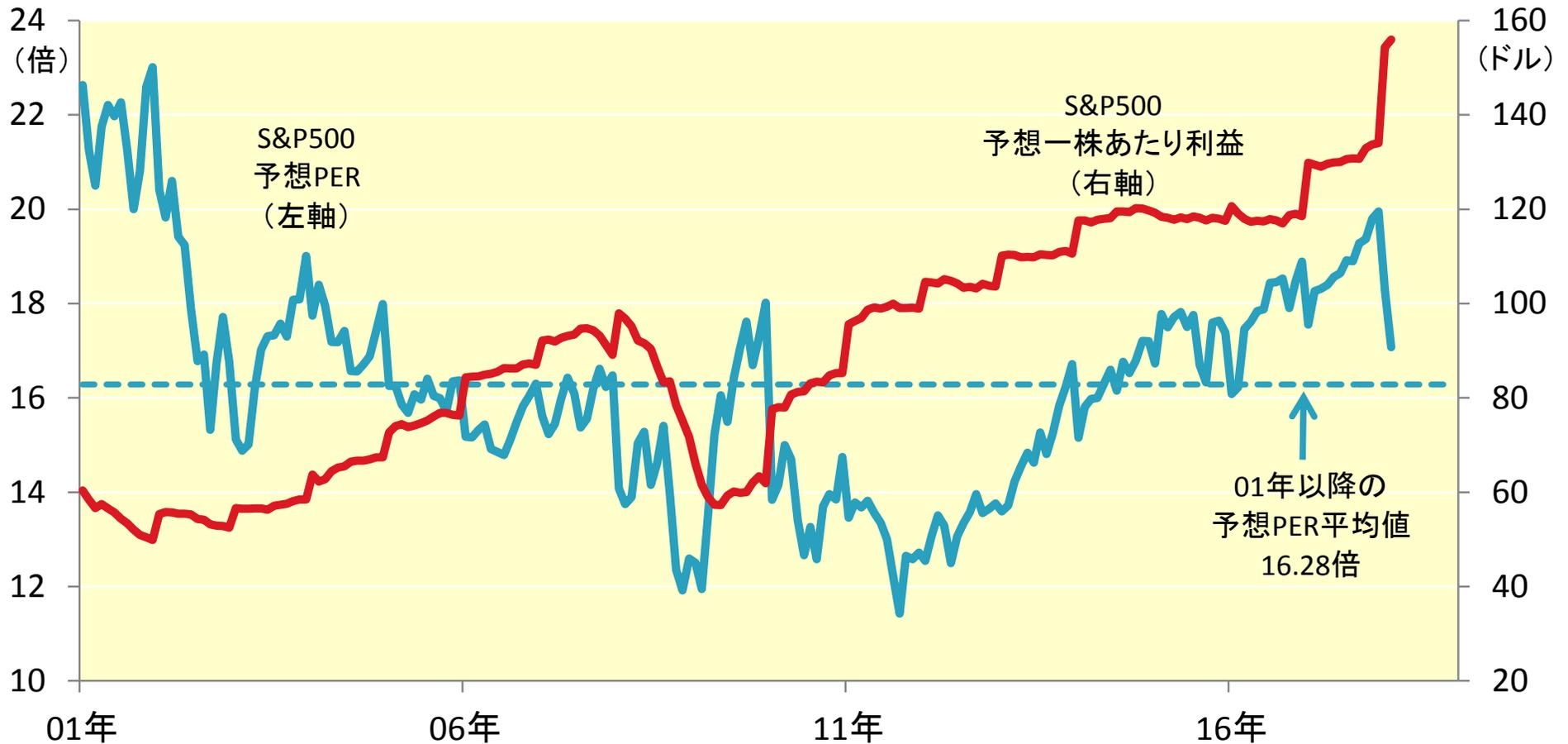
企業への 影響

- **一株当たり利益（EPS）の増加**
- **海外キャッシュの米国内還流**
- **増配、自社株買い**
- **設備投資、M&A**

（出所）各種資料より大和証券作成。（注）レパトリ税とは、海外で稼いだキャッシュを米国内に還流する（レパトリエーション）際にかかる税金のこと

株価下落と一株あたり利益の上昇で米国株の割高感解消

S&P500（月足）と同一株当たり利益（年間）

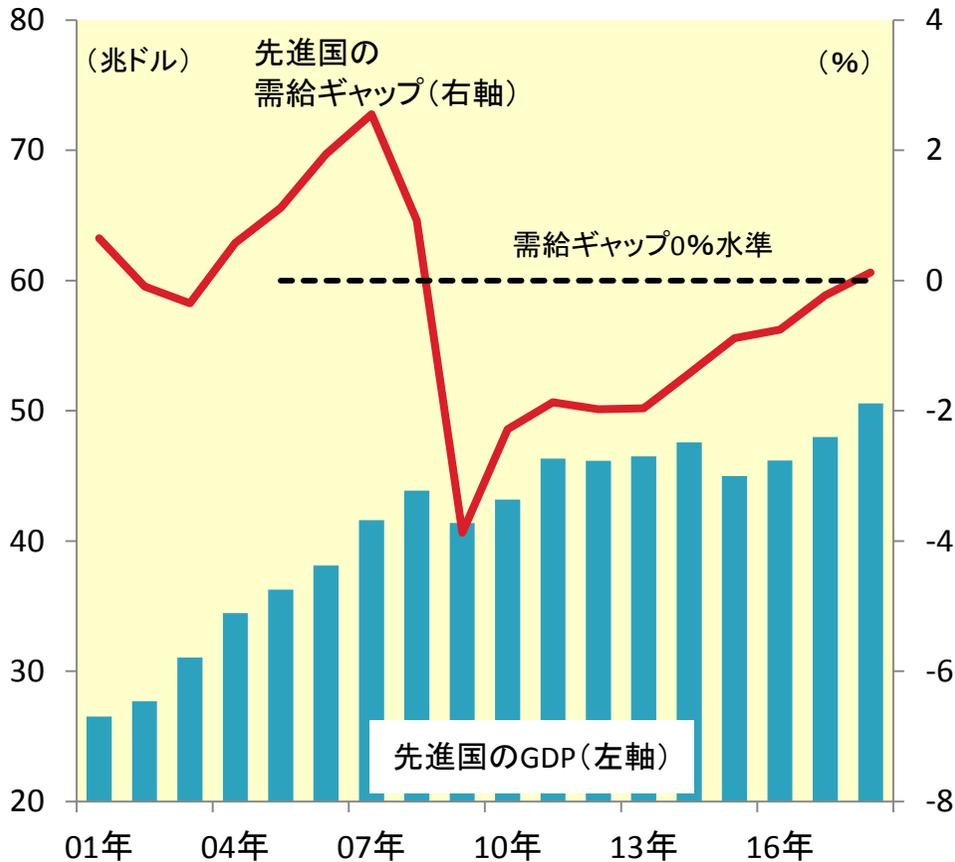


(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

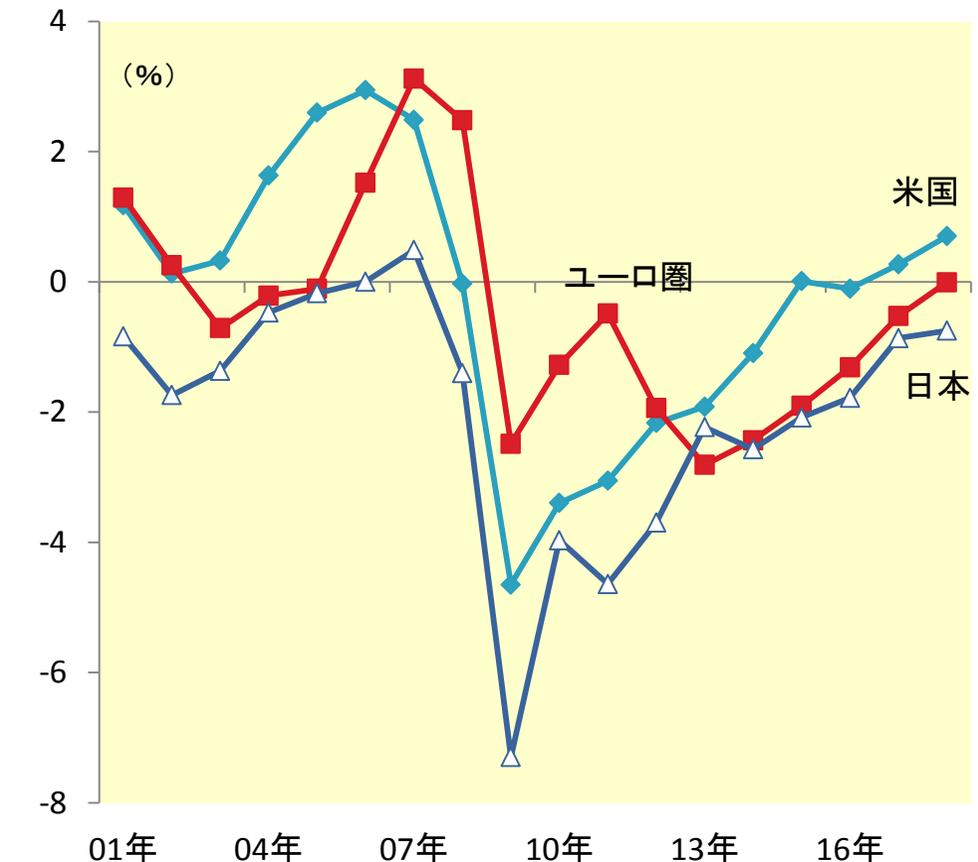
需要不足が解消に向かう先進国～世界景気は良好さを維持～

先進国の需給ギャップとGDP



(出所)IMFより大和証券作成、2017年、2018年は予想値

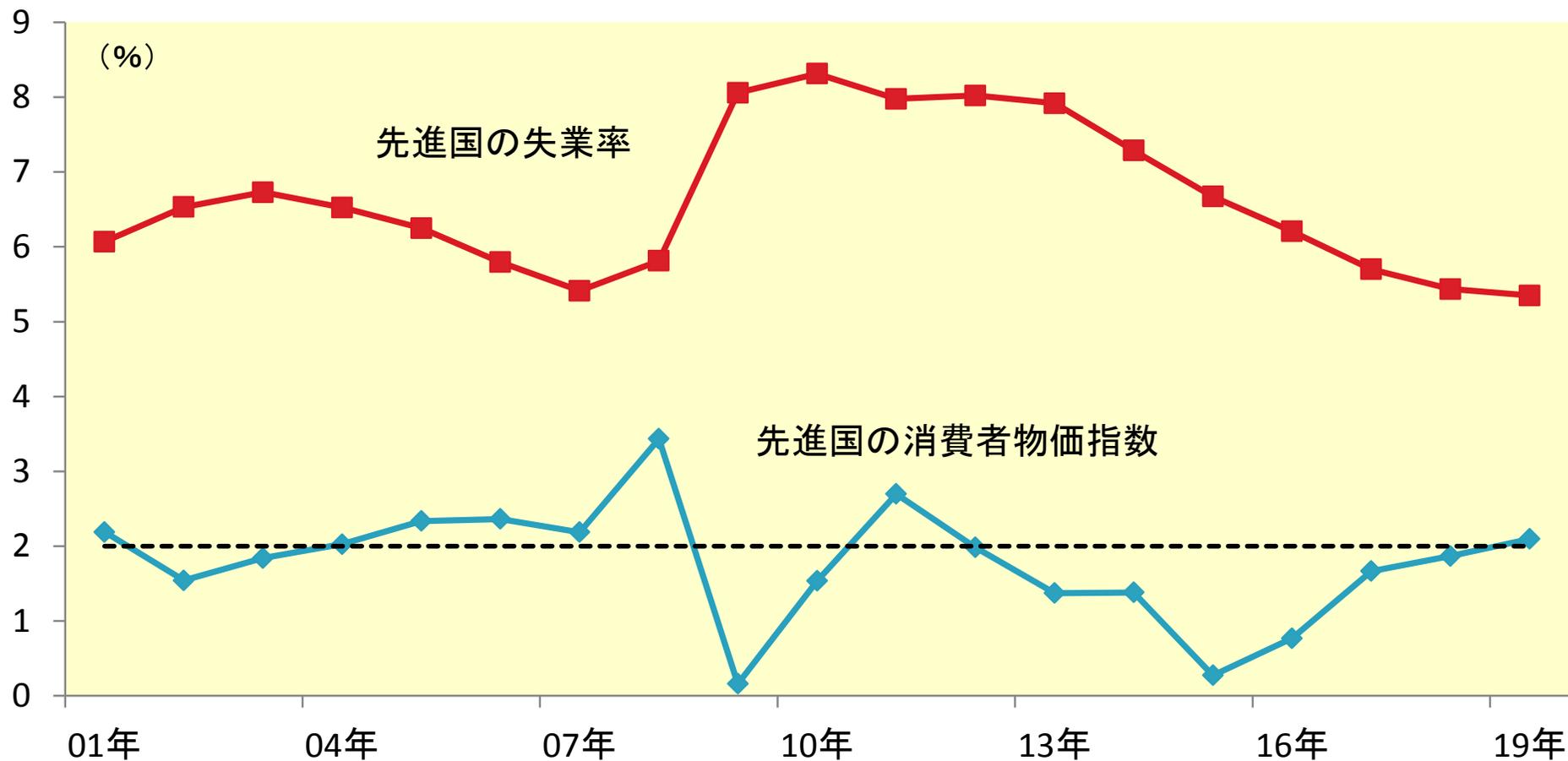
日米欧の需給ギャップ



(出所)IMFより大和証券作成、2017年、2018年は予想値

歴史的な水準に低下する失業率～緩やかな物価上昇も金融引締めを注視～

先進国の失業率と消費者物価指数

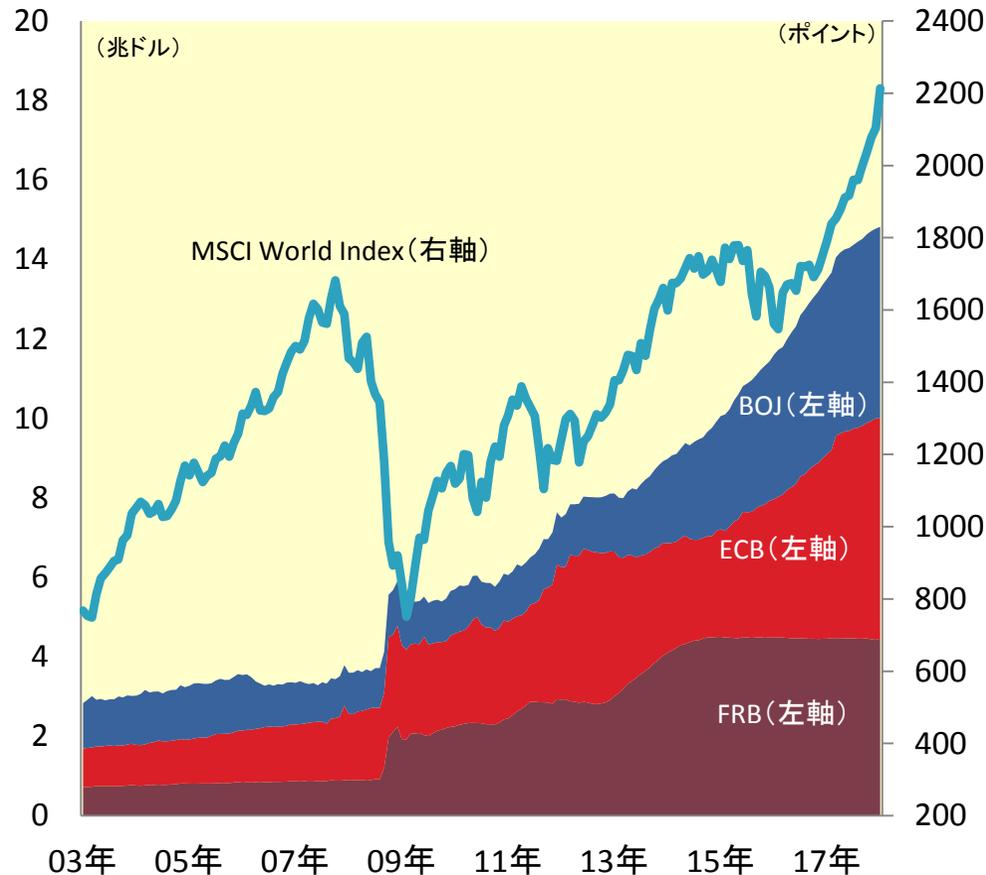


(出所)IMFより大和証券作成、19年予想まで

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

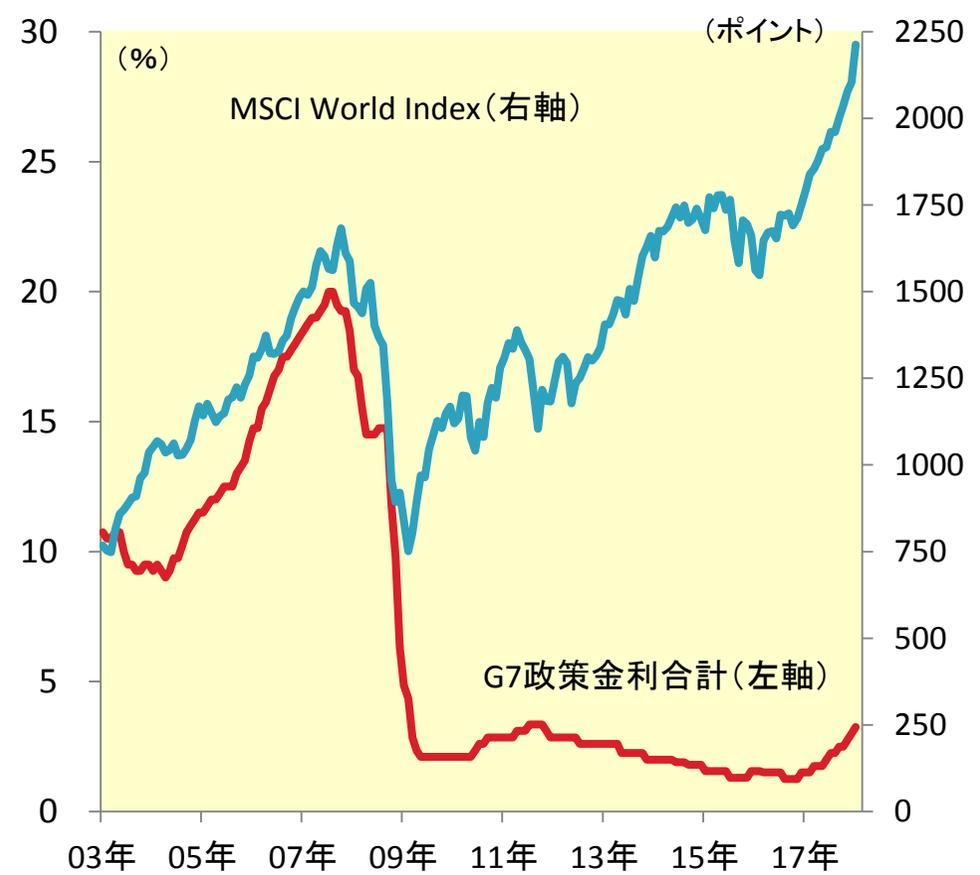
良好な金融市場環境が投資家心理をサポート

日米欧中銀の総資産とMSCI World Index



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、18年1月末まで

G7政策金利合計とMSCI World Index

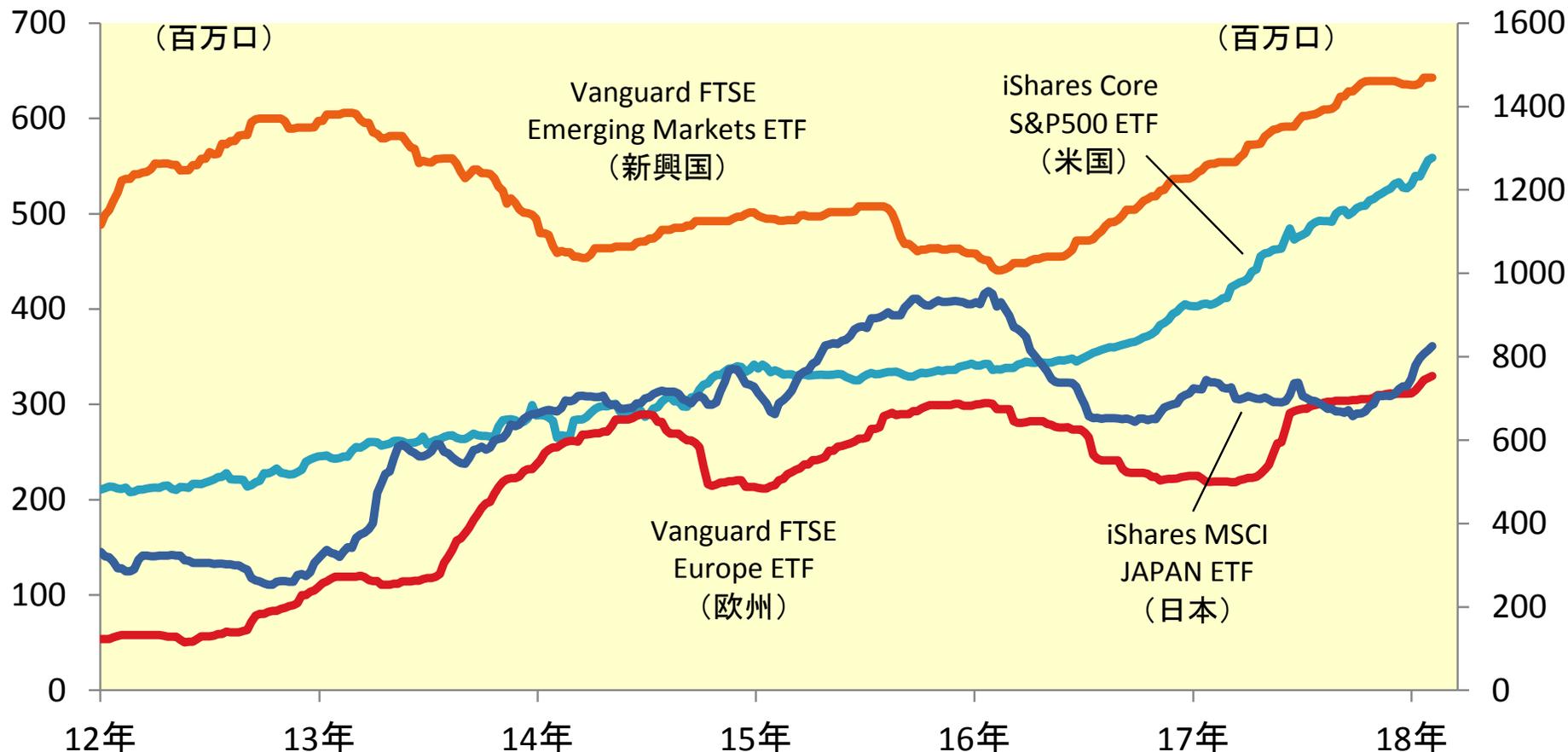


(出所)ブルームバーグより大和証券作成、18年1月末まで

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

米国株型ETFの発行済み口数は増加基調

世界の株式型ETFの発行済み口数

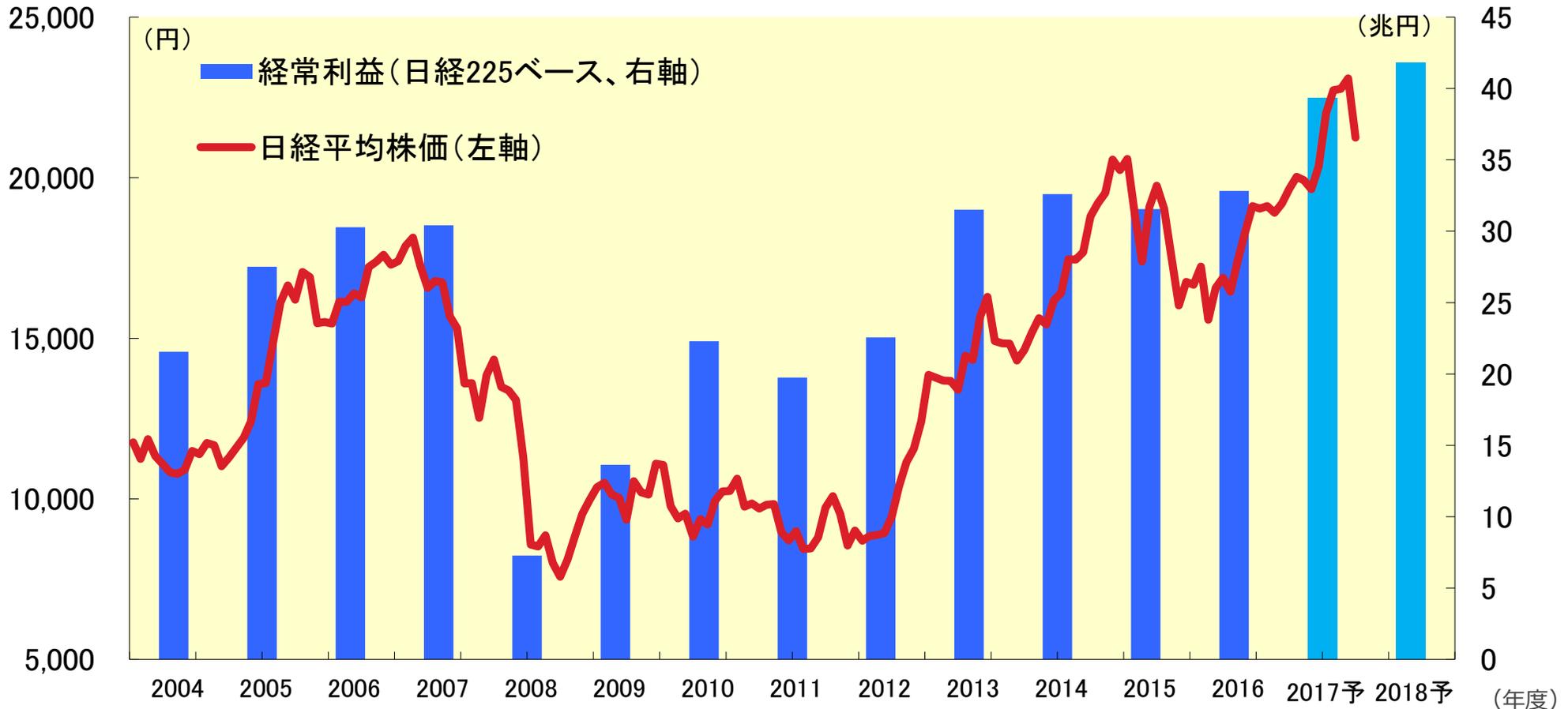


(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月2日まで、新興国は右軸、そのほかは左軸

☆ 日本株の環境
～足元の円高進行に伴う
先行き業績懸念が重しに～

日本企業の今後の業績動向に注目が集まる

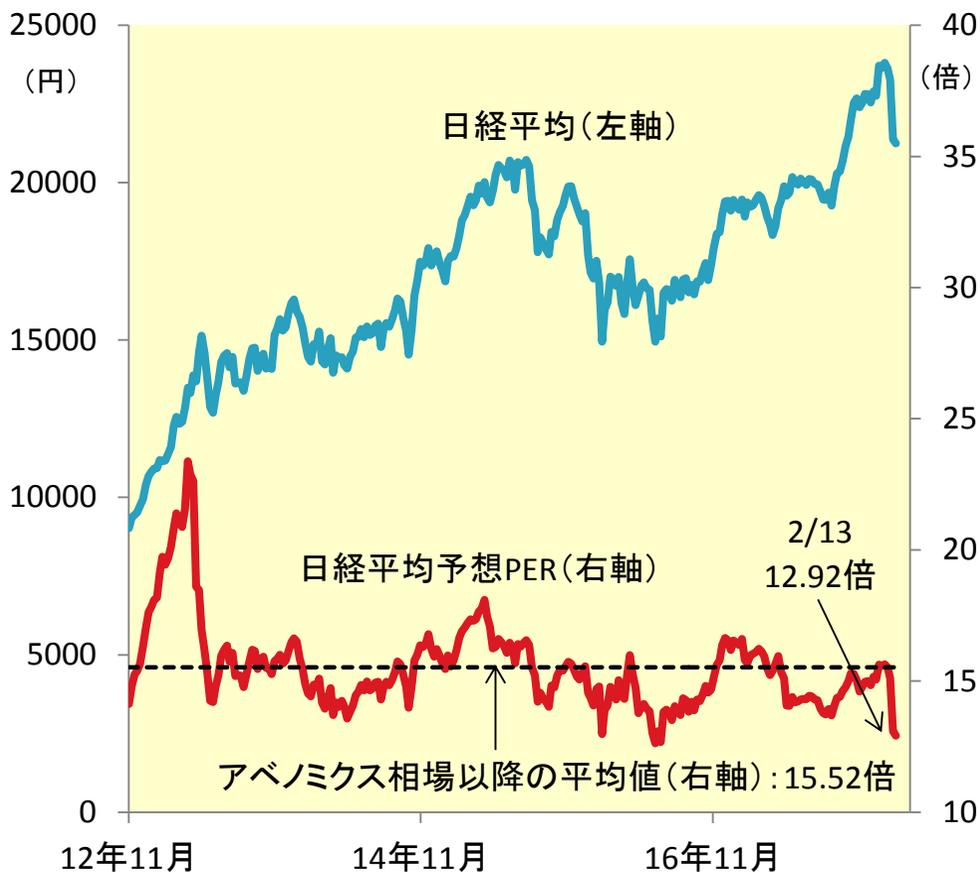
「大和集計」(日経225ベース)の経常利益推移



(出所)日経、東洋経済のデータをもとに大和証券作成。日経平均株価は18年2月13日まで。注:各年3月時点の日経225をユニバースとした。なお、17年度、18年度の経常利益および増益率は17年11月末のユニバースで計算。経常利益の予想は、大和210該当銘柄は大和予想(141銘柄)、それ以外の銘柄は東洋経済予想(84銘柄)を用いた。

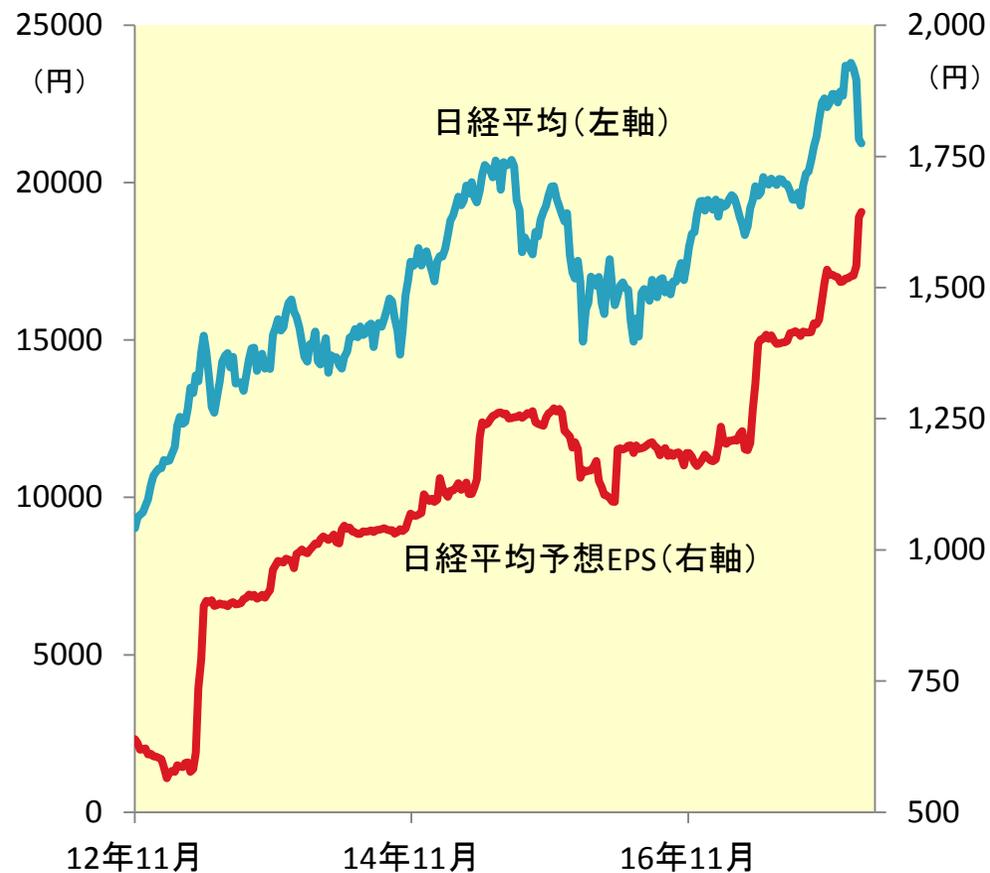
安値圏に入りつつある日本株（業績面）

日経平均と日経平均予想PER



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日現在

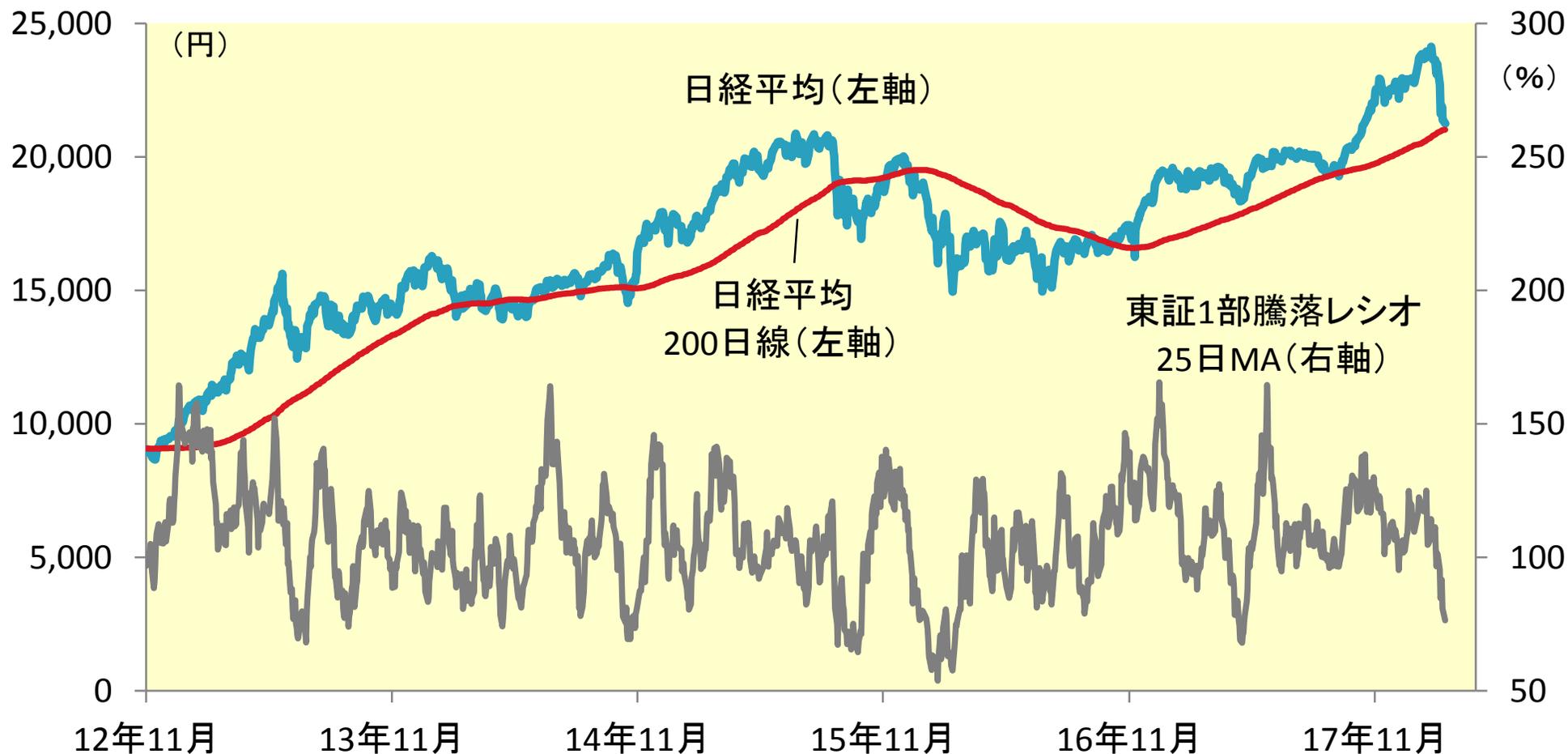
日経平均と日経平均一株あたり利益（EPS）



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日現在

安値圏に入りつつある日本株（テクニカル面）

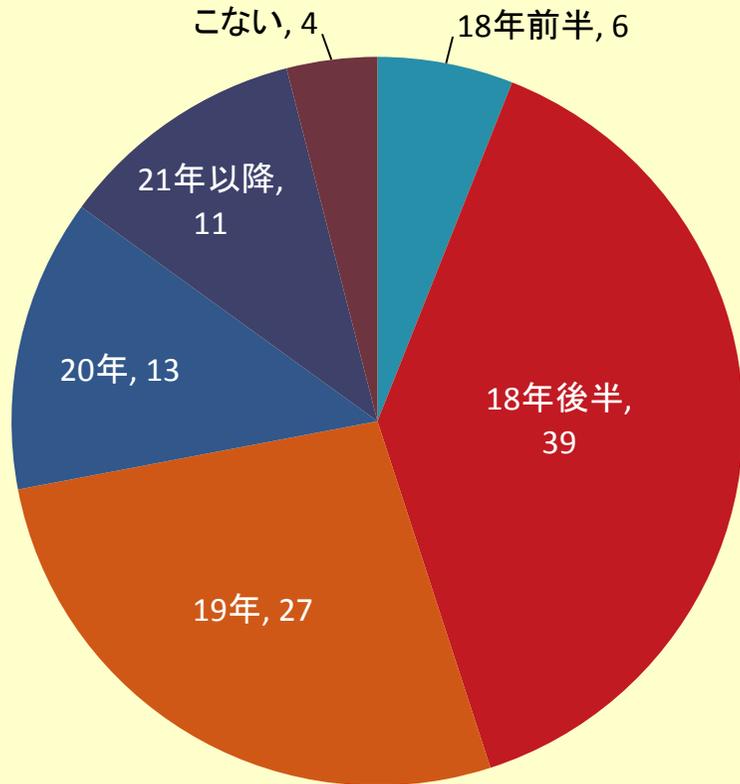
日経平均及び200日線と騰落レシオ25日移動平均（MA）



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

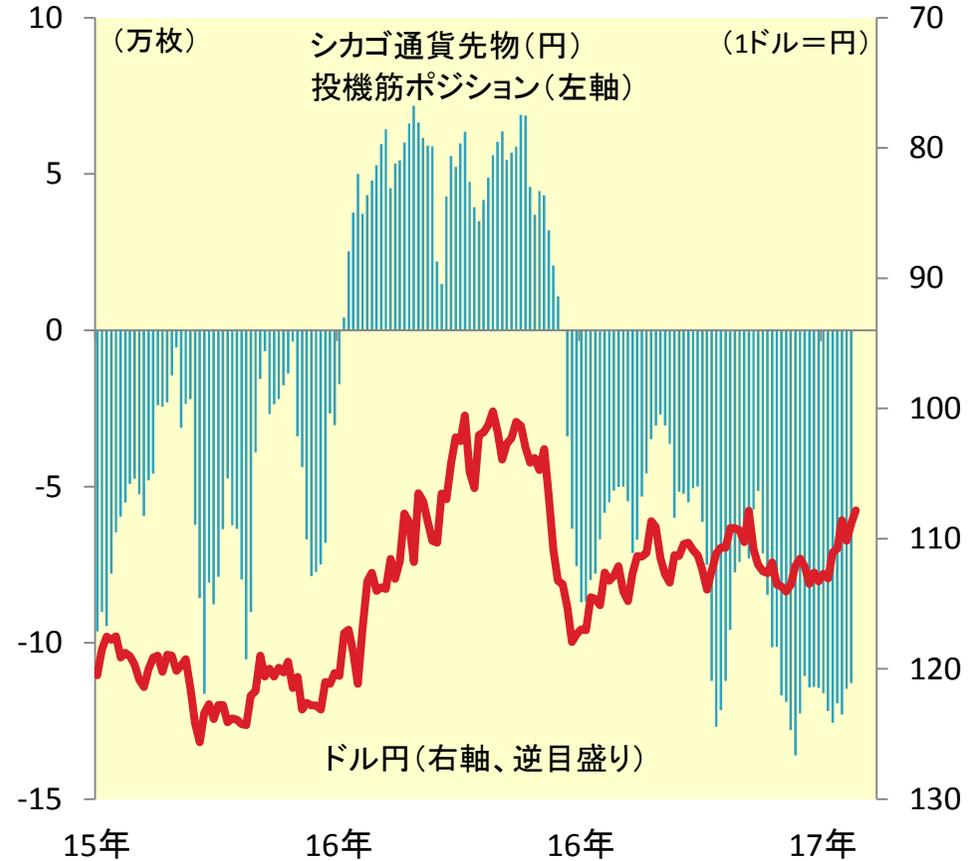
日銀の金融政策調整への思惑で円高リスク意識

長短金利操作の調整時期の予想



(出所)QUICK債券月次調査(1月)より大和証券作成、数字の単位は%

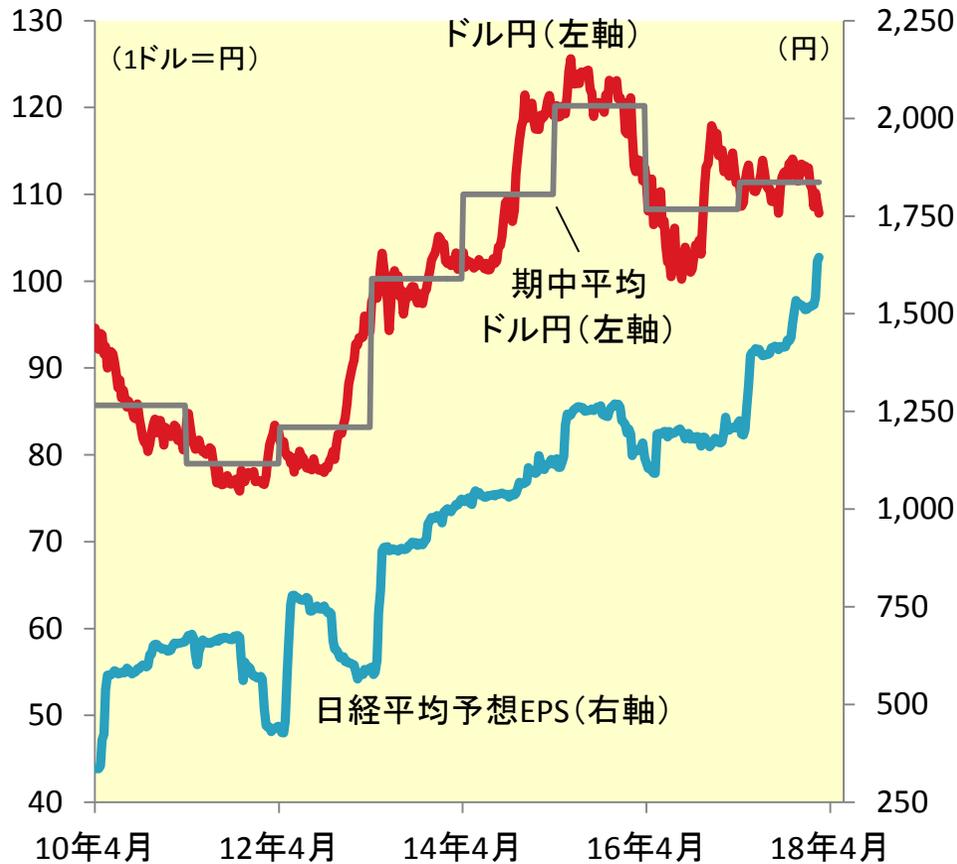
シカゴ通貨先物投機筋ポジションとドル円



(出所)ブルームバーグより大和証券作成
※ドル円は2月13日、ポジションは2月6日時点

足元の円高が日本企業の先行き業績懸念につながっている公算

日経平均予想EPSとドル円及び期中平均



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日現在

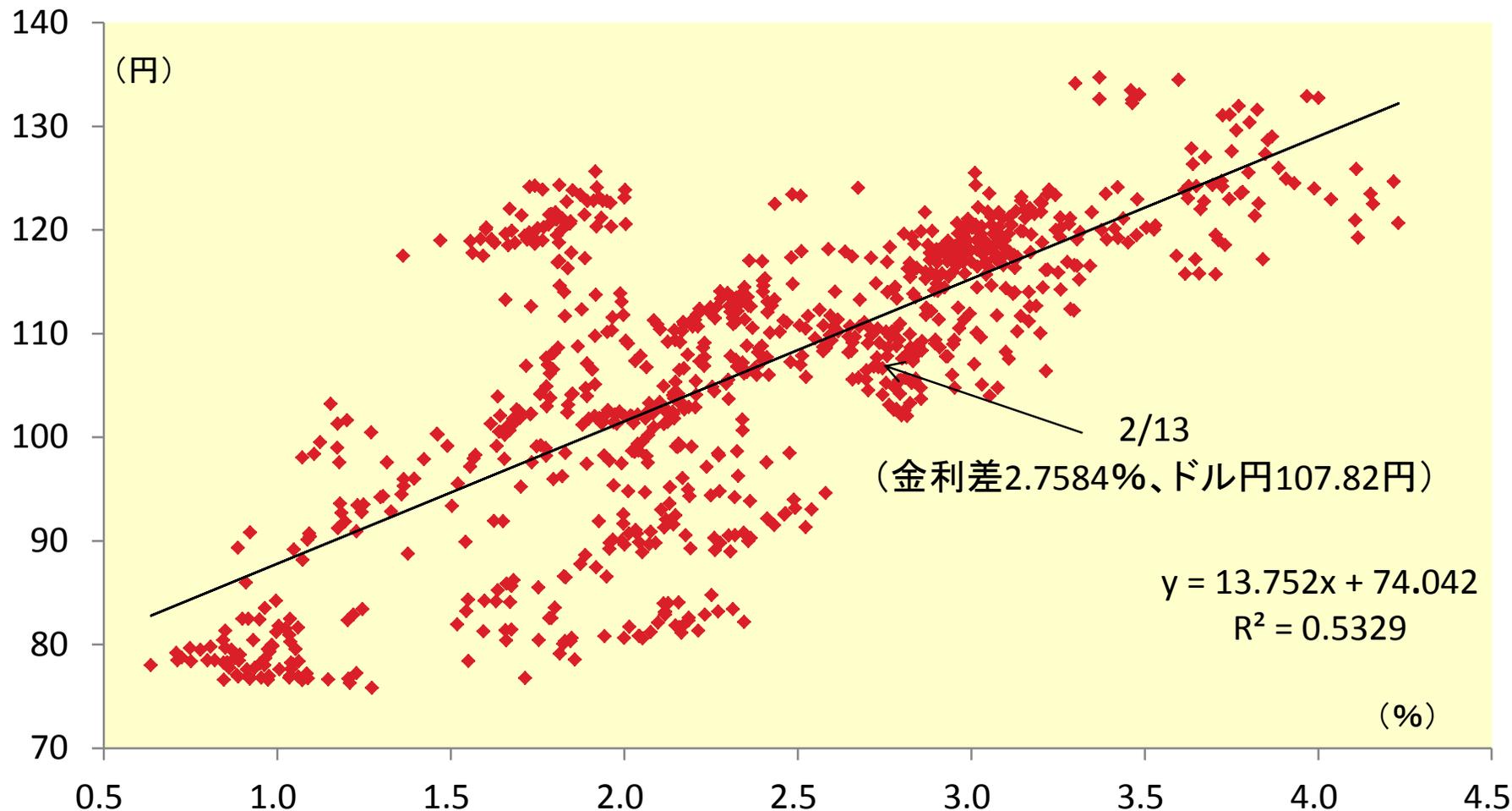
日経平均とドル円及び期中平均



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日現在

現在の円高はやや行き過ぎの側面も

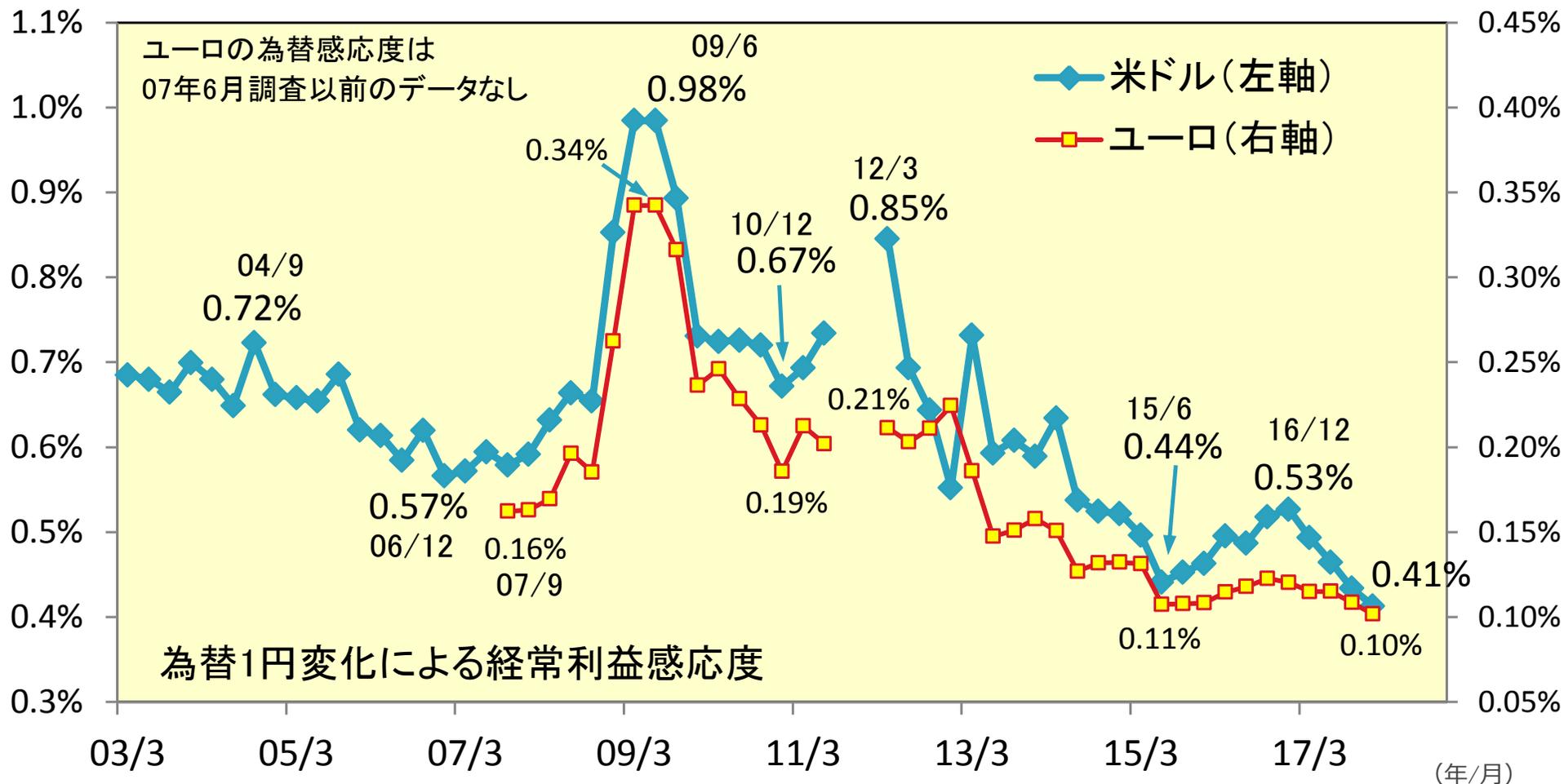
日米10年国債利回り差とドル円（01年以降）



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

為替抵抗力を高める日本企業

集計対象企業の為替感応度の推移

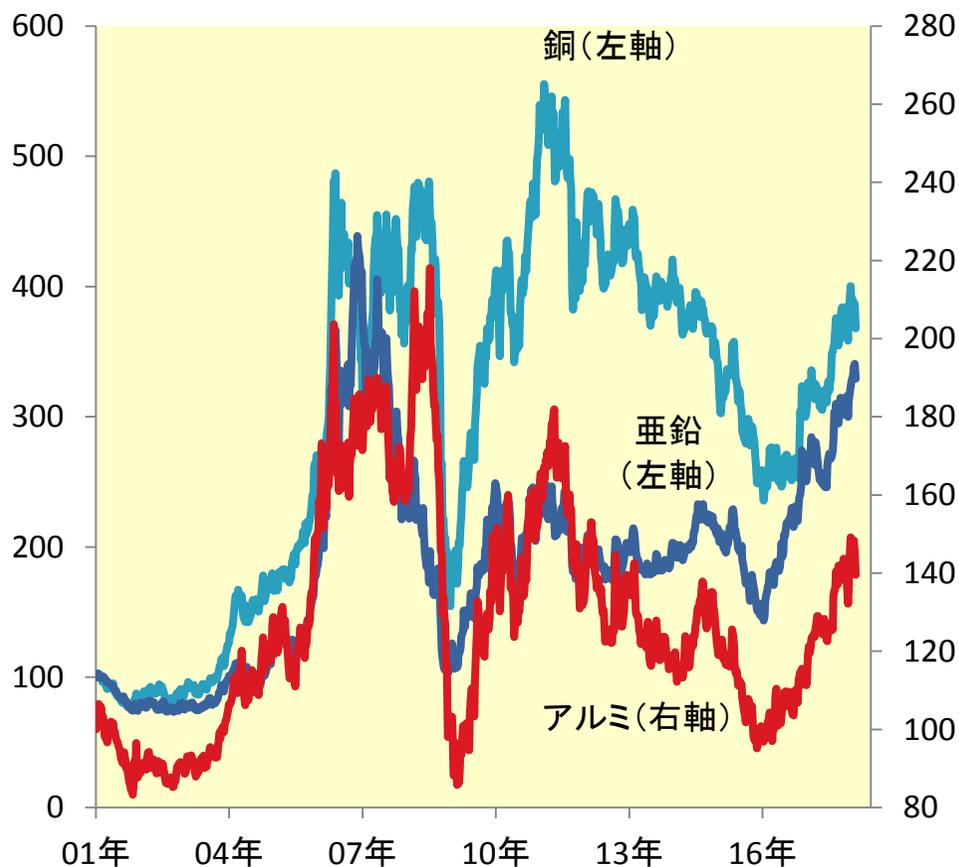


(出所) 大和証券作成 注: 過去の大和企業業績見通しレポートの掲載データ、各時点で対象企業の構成は異なる

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

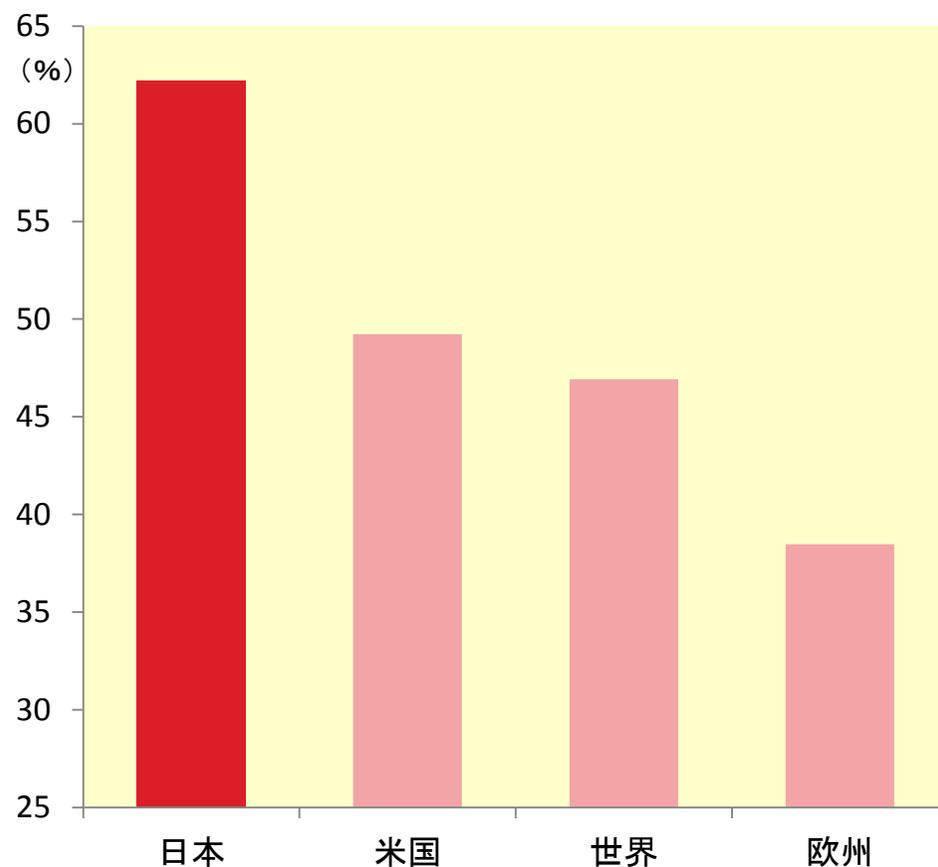
世界景気拡大が持続するかが日本株の焦点に

銅、亜鉛、アルミ先物価格（01年初 = 100）



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

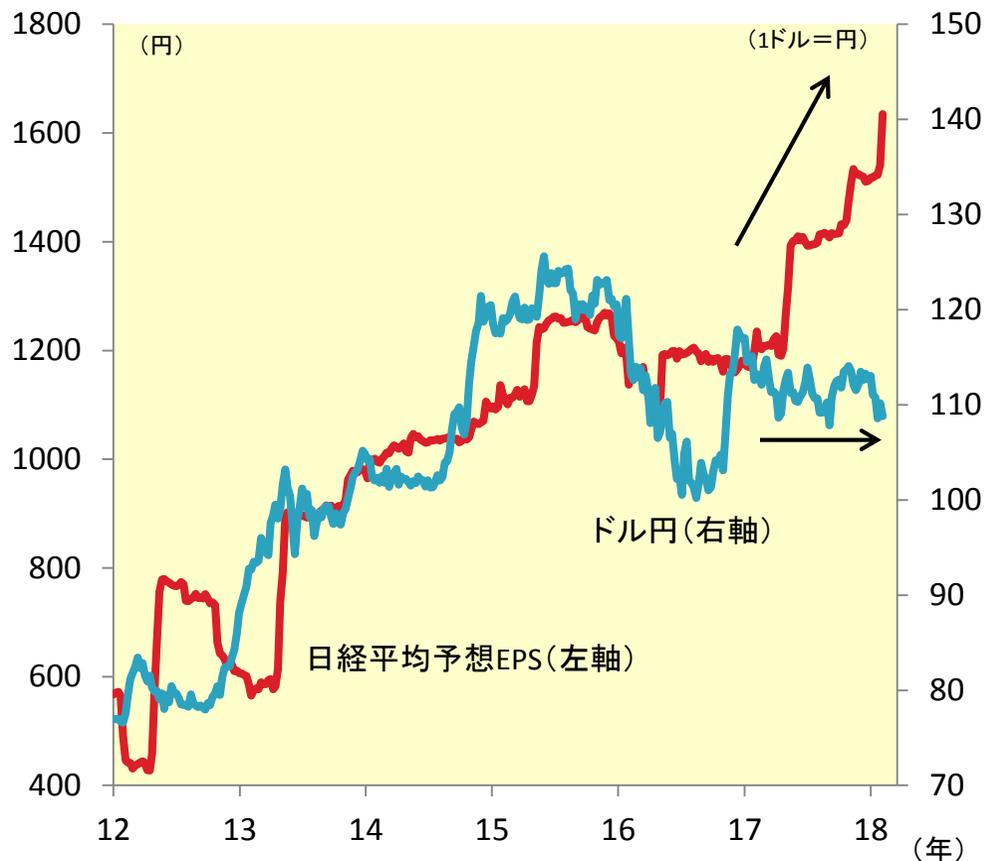
各国の景気敏感業種比率



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、日本:TOPIX、米国:S&P500、世界:MSCI世界株指数、欧州:STOXX600

為替離れの動きをみせつつある日本株①

ドル円と日経平均予想一株当たり利益 (EPS)



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

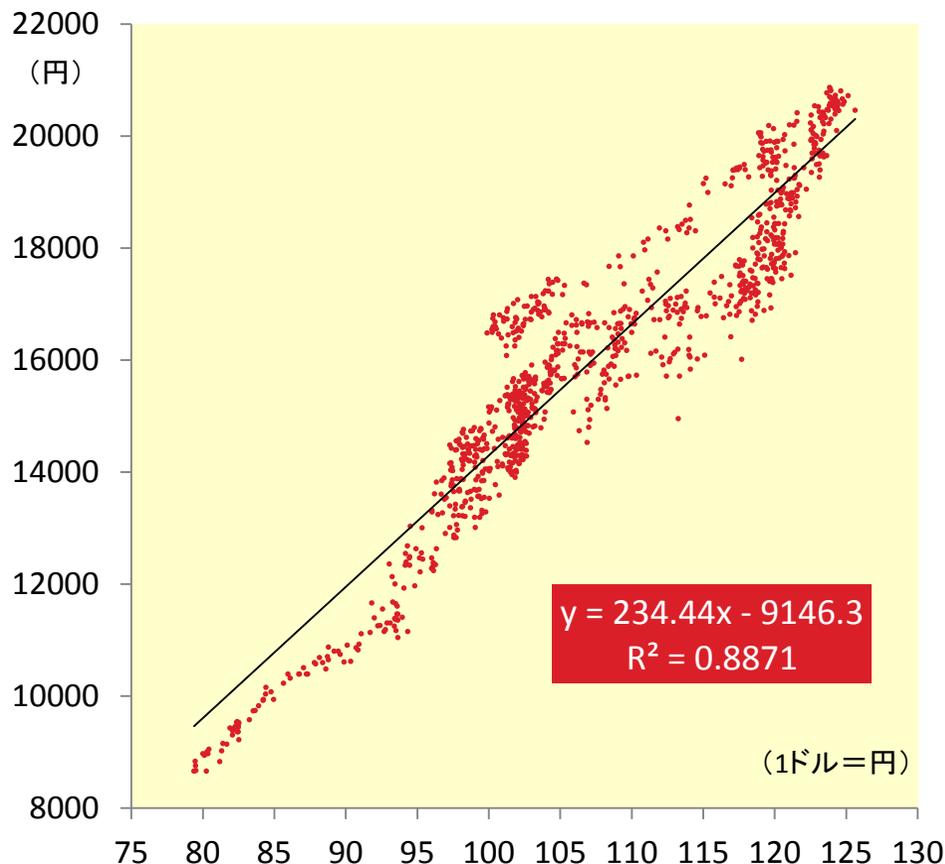
日経平均ドル円



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

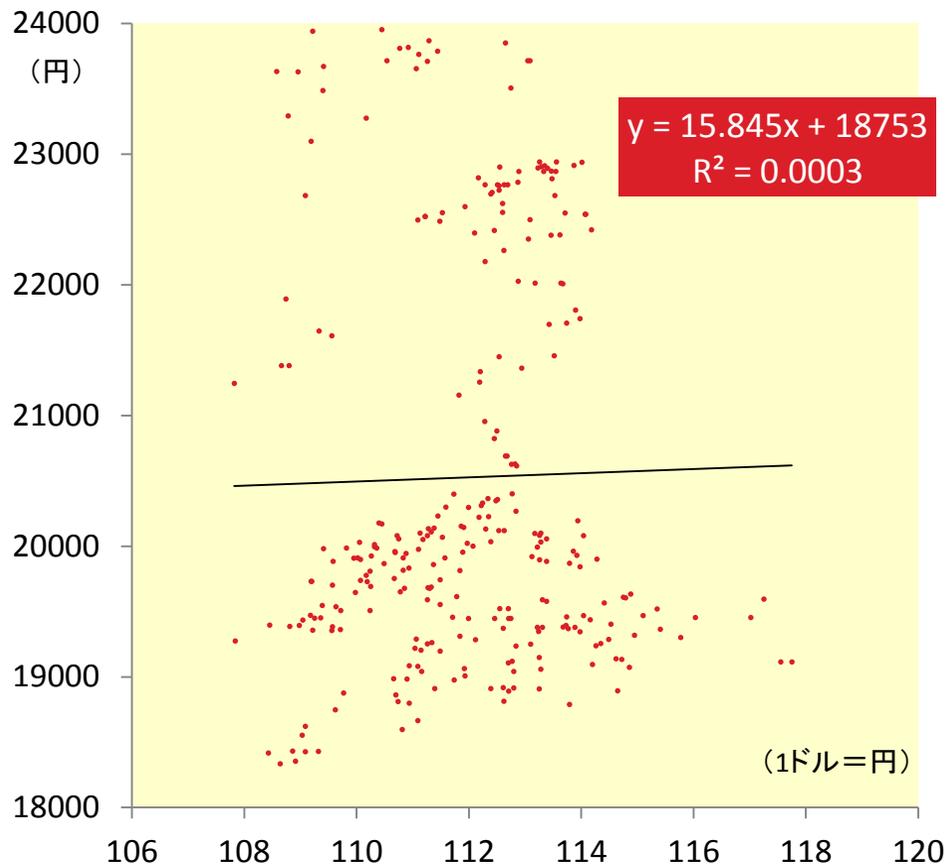
為替離れの動きをみせつつある日本株②

日経平均とドル円相関（12年11月～16年末）



(出所)ブルームバーグより大和証券作成

日経平均とドル円相関（17年1月～18年2月）



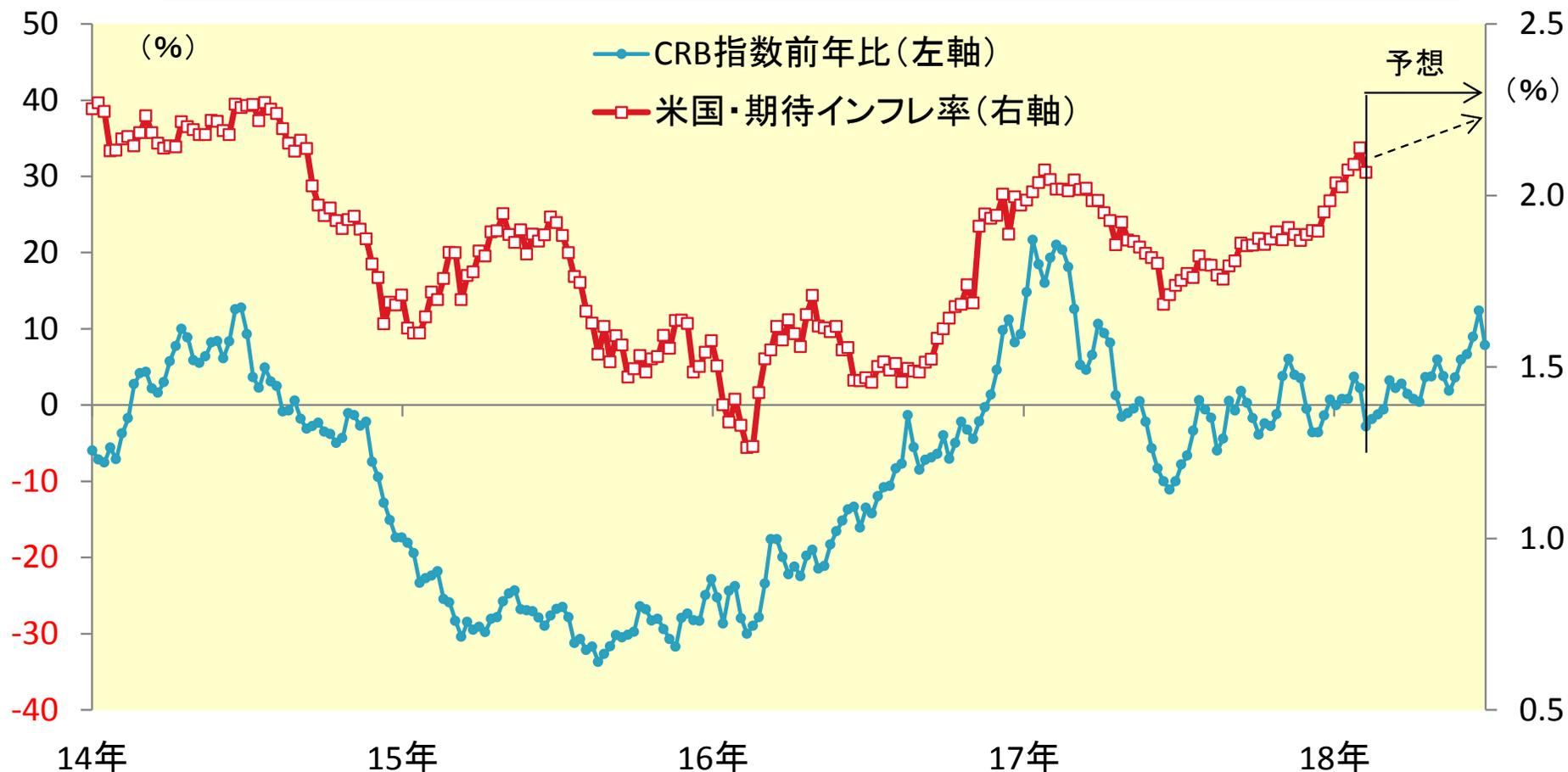
(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

主なリスク要因は？

- 世界的な金融引締め加速
- 中国過剰債務問題
- 米中間選挙 等

年央にかけて米国ではインフレ期待が高まる公算

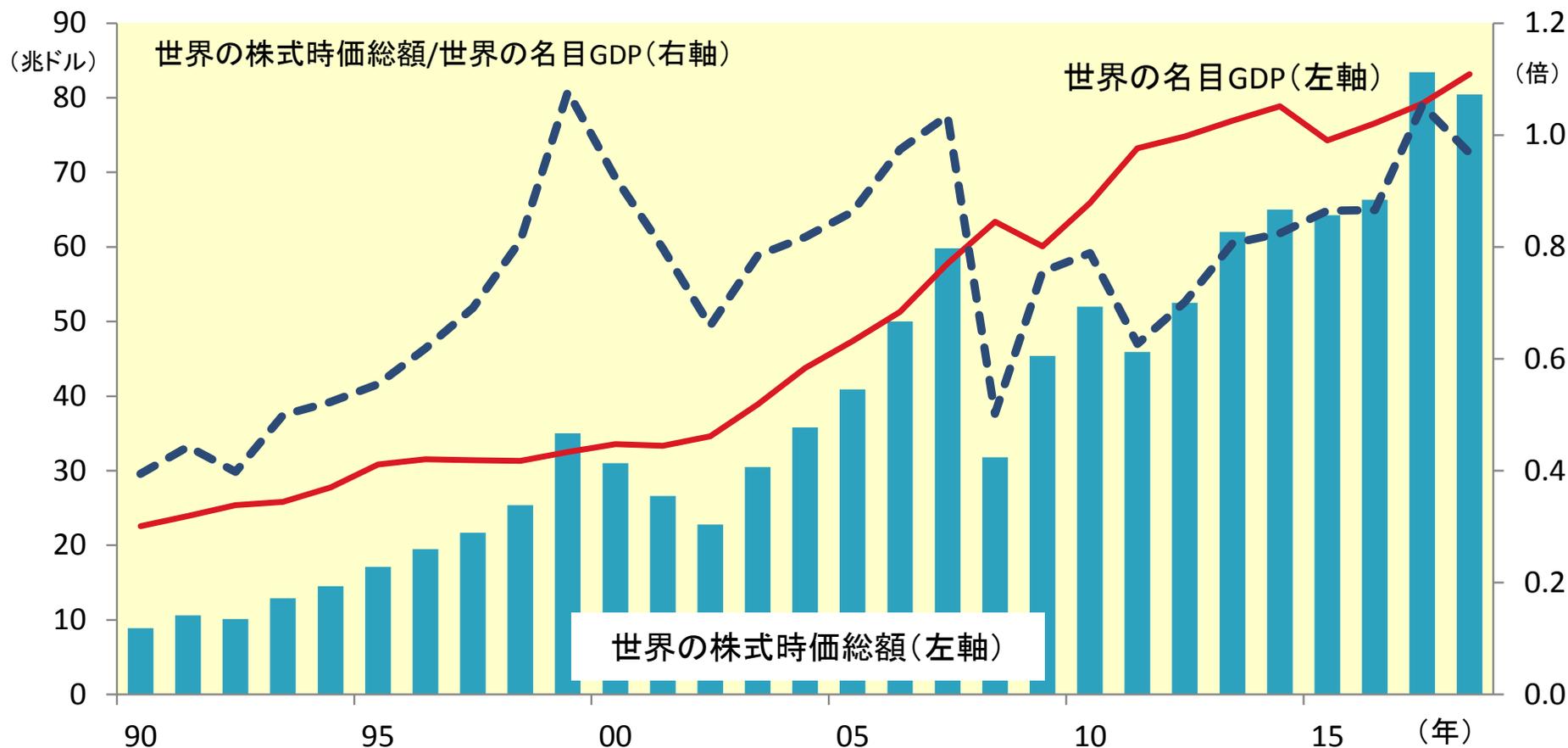
米国の期待インフレ率とCRB指数前年比



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、直近は2月13日まで、CRB指数の予想部分は現在の値が今後も続くと仮定した

資産価格の過度な上昇が金融引締めを加速させる可能性も

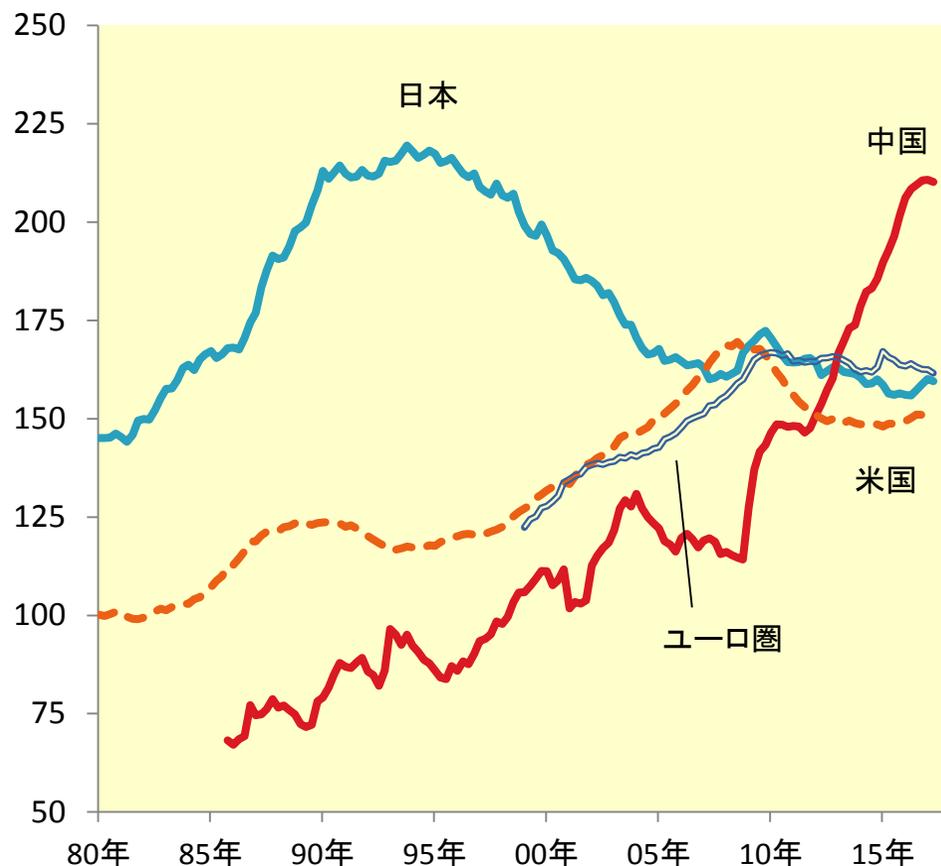
世界の名目GDPと世界の株式時価総額



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、時価総額は18年2月13日まで、17年、18年の名目GDPは予想

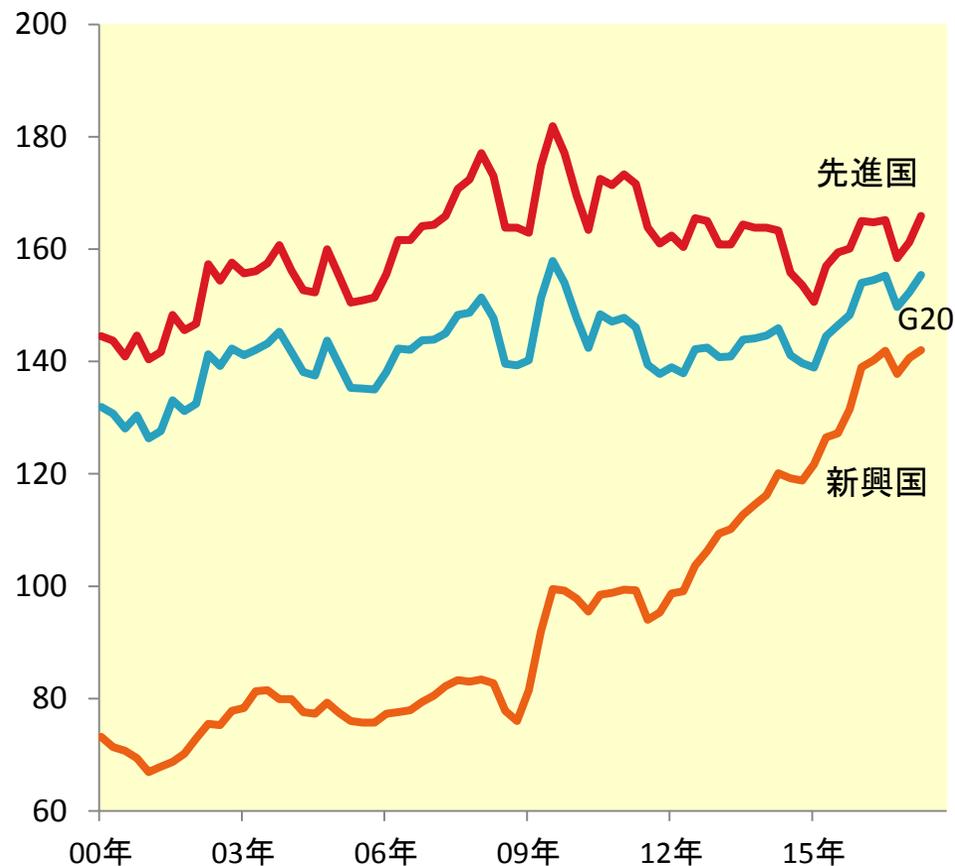
世界の過剰債務問題は中長期目線でのリスク材料

日米欧中の民間債務対GDP比率



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、17年9月末まで

先進国・G20・新興国の民間債務対GDP比率



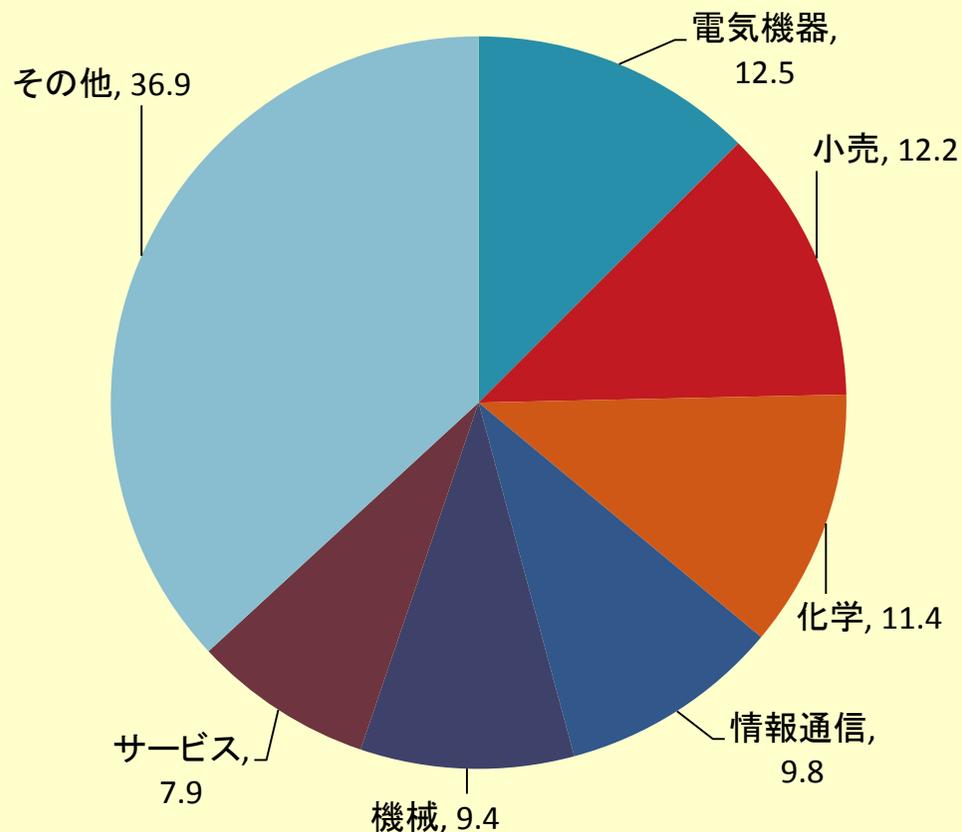
(出所)ブルームバーグより大和証券作成、17年9月末まで

☆ 日本株の注目点

～成長テーマで稼ぐ力のある企業に注目～

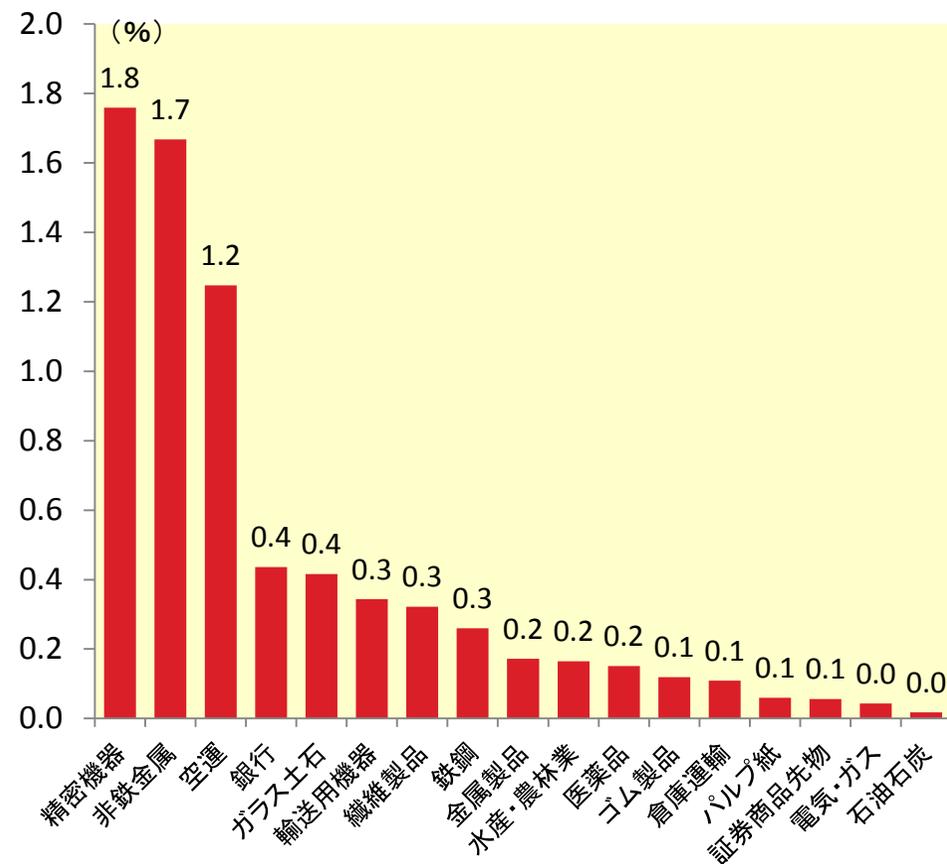
5期以上連続増益企業業種別構成比は成長業種が高い

5期以上連続増益企業業種別構成比
(時価総額ベース)



(出所) Astra Managerより大和証券作成、数字は%
※対象は日本市場上場の全銘柄

5期以上連続増益企業業種別構成比
下位業種 (時価総額ベース)

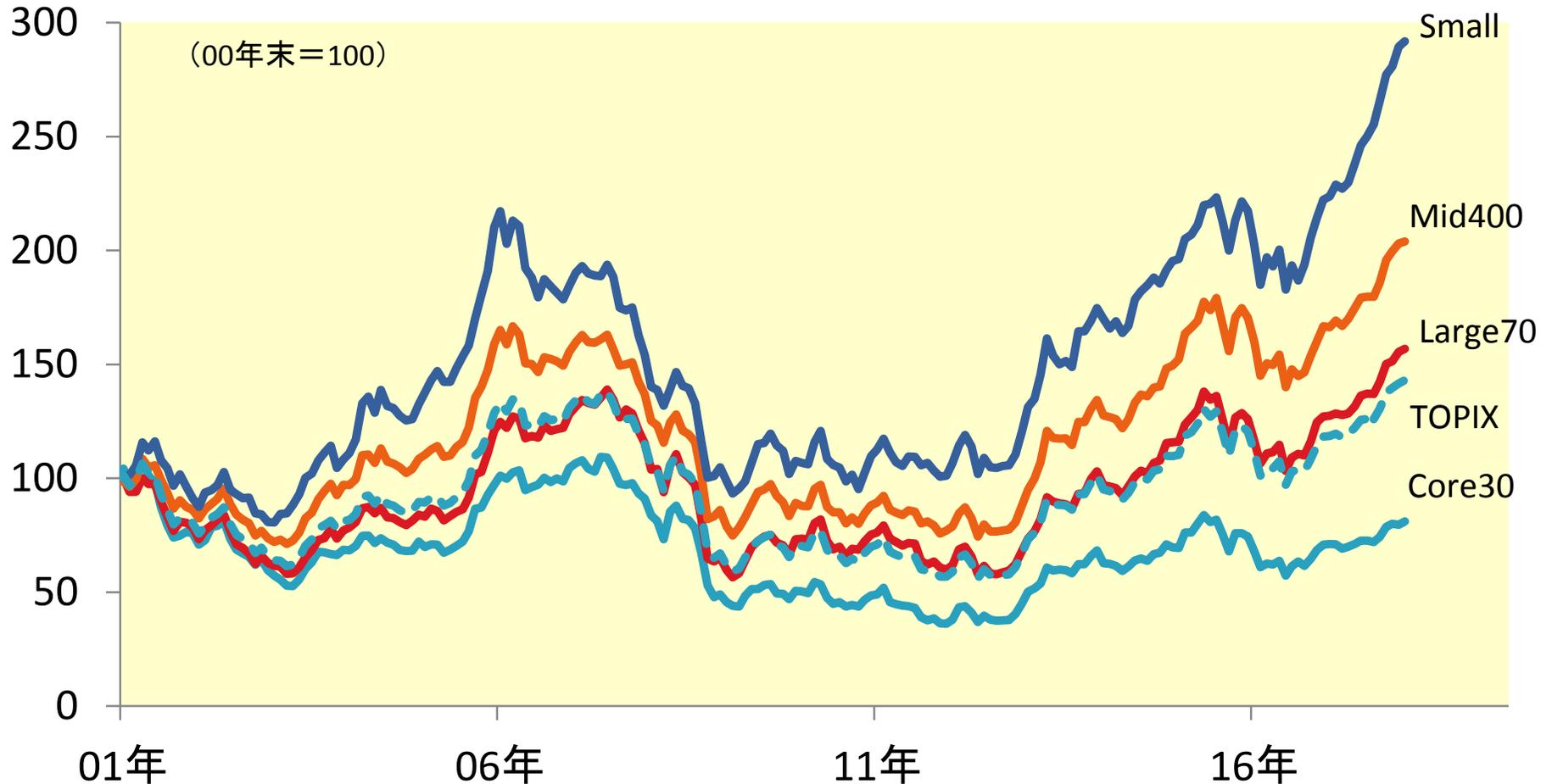


(出所) Astra Managerより大和証券作成
※対象は日本市場上場の全銘柄

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

中小型株に目を向ければ別世界が広がる日本株

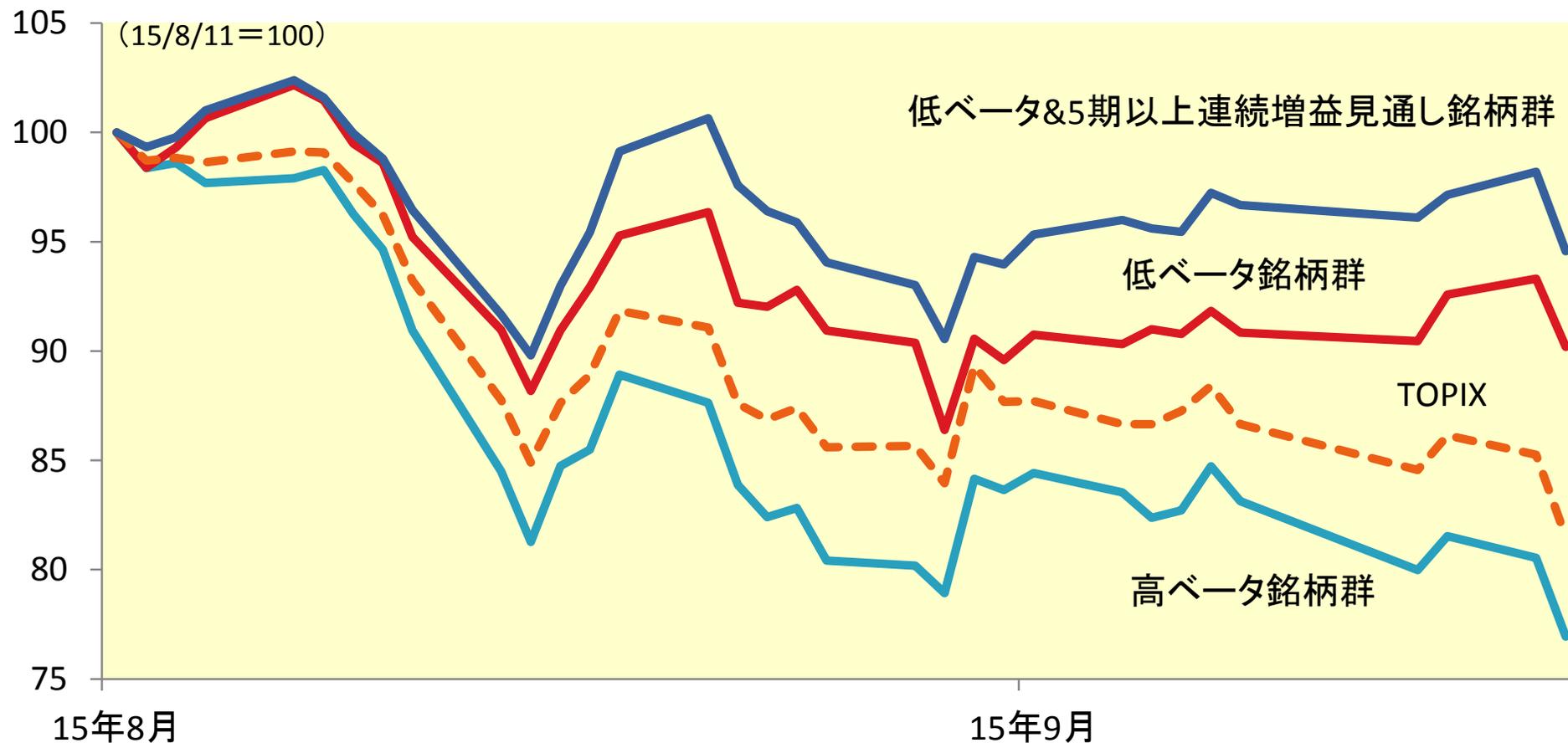
TOPIXとスタイル別インデックス



(出所)ブルームバーグより大和証券作成、18年1月末現在

指数調整局面に備えた銘柄選び

株価下落局面の低ベータ・高ベータ銘柄群 & 連続増益見通し低ベータ銘柄群



(出所)ブルームバーグより大和証券作成

指数調整局面に備えた銘柄選び

主な低ベータ&5期以上連続増益見通し&低外国人持株比率銘柄群

コード	銘柄名	対TOPIX 3年・ ベータ	営業増益率(%)			売買代金 25日MA (億円)	外国人 持ち株 比率(%)	コード	銘柄名	対TOPIX 3年・ ベータ	営業増益率(%)			売買代金 25日MA (億円)	外国人 持ち株 比率(%)
			前期	今期	来期						前期	今期	来期		
6055	Jマテリアル	-0.19	12.3	25.1	8.8	6.8	12.5	3762	テクマト	0.42	19.0	15.6	10.5	5.7	15.7
3076	あいHD	-0.16	4.4	11.8	10.5	5.5	21.8	1824	前田建	0.42	23.5	25.5	3.4	12.7	26.9
6289	技研製	-0.14	24.6	13.2	6.9	5.1	8.5	2809	キューピー	0.44	4.8	5.6	3.0	21.7	9.2
2201	森永	-0.08	53.7	10.7	5.1	15.8	26.1	4674	クレスコ	0.44	9.0	10.8	6.7	3.6	7.8
9928	ミロク情報	-0.07	35.0	14.6	8.5	4.5	12.1	6264	マルマエ	0.45	56.6	30.9	40.0	5.7	3.6
3221	ヨシックス	-0.01	5.8	30.9	16.7	3.9	4.2	8060	キヤノンMJ	0.48	9.9	5.2	3.1	6.3	11.6
3808	OKウェイヴ	0.03	7.7	1.8	17.6	7.4	10.4	4686	ジャスト	0.48	11.2	11.9	9.6	5.2	12.6
2292	SFOODS	0.09	25.2	13.7	8.3	4.7	11.4	6050	イーガーディ	0.48	44.3	18.4	16.7	9.6	2.7
9090	丸和運機関	0.11	13.5	12.5	11.1	4.4	3.6	2462	ライク	0.48	59.9	57.5	4.2	9.3	7.6
3844	コムチュア	0.14	17.7	18.3	11.1	8.0	12.8	9719	SCSK	0.50	6.1	0.8	7.4	14.4	19.9
7575	日本ライフL	0.16	107.7	36.6	19.0	48.5	8.4	2453	JBR	0.53	8.0	35.0	8.3	6.6	5.5
6058	ベクトル	0.19	36.3	36.0	33.3	14.9	16.7	8056	ユニシス	0.53	14.3	16.0	5.4	11.4	22.1
2871	ニチレイ	0.20	35.8	4.1	1.6	20.8	19.2	6027	弁護士COM	0.55	38.0	22.9	40.0	5.9	7.2
2157	コシダカHD	0.22	27.8	18.8	9.6	8.1	20.8	2317	システナ	0.57	16.4	27.3	23.4	7.1	12.2
4849	エンジャパン	0.23	34.0	34.2	8.7	13.5	22.5	8086	ニプロ	0.63	18.9	13.0	4.6	19.8	21.2
7611	ハイデ日高	0.27	5.4	3.0	4.3	3.5	18.0	6670	MCJ	0.63	44.4	15.8	3.4	6.1	21.4
4745	東京個別	0.29	4.0	12.8	3.8	3.7	1.8	6324	ハーモニック	0.67	2.6	66.4	15.4	71.5	13.6
2269	明治HD	0.29	13.6	10.3	4.6	46.7	25.3	4206	アイカ	0.68	11.8	5.0	7.9	6.3	26.2
6630	ヤーマン	0.41	240.8	42.7	14.0	15.7	14.9	4919	ミルボン	0.73	8.2	8.5	2.7	4.1	18.6
4927	ポーラHD	0.42	19.5	41.2	7.9	29.2	15.1	4928	ノエビアHD	0.74	29.6	7.2	7.5	5.9	7.3

(出所)AstraManagerより大和証券作成。2月13日現在。※5期以上連続増益で外国人持株比率30%以下、売買代金25日MAが3億円以上の銘柄をピックアップ。低ベータ順に並び替え

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

直近下落率の大きい主な高クオリティ銘柄

直近株価下落率が大きい主な高クオリティ銘柄群

コード	銘柄名	業種	決算期	営業増益率(%)			5年平均増益率(%)	実績ROE(%)	売買代金25日MA(億円)	1/23終値(円)	2/13終値(円)	1/23~2/13下落率(%)
				前期	今期	来期						
9517	イーレックス	電気・ガス業	2018/3	105.2	27.3	40.0	38.8	14.2	11	1,131	754	-33.3
2326	デジタルアーツ	情報・通信業	2018/3	81.3	17.9	14.0	32.4	23.0	7	4,660	3,360	-27.9
6507	シンフォニア テクノロジー	電気機器	2018/3	18.4	45.6	11.8	30.0	12.2	13	478	345	-27.8
3939	カナミックネットワーク	情報・通信業	2018/9	25.0	9.1	11.1	30.7	26.2	4	5,610	4,065	-27.5
3857	ラック	情報・通信業	2018/3	2.9	0.2	10.2	5.2	16.3	3	1,770	1,283	-27.5
6264	マルマエ	機械	2018/8	56.6	30.9	40.0	40.9	26.1	6	2,119	1,565	-26.1
9962	ミスミグループ本社	卸売業	2018/3	5.6	40.1	7.9	17.4	12.4	39	3,685	2,885	-21.7
2462	ライク	サービス業	2018/5	59.9	57.5	4.2	55.9	12.3	9	2,393	1,888	-21.1
3762	テクマトリックス	情報・通信業	2018/3	19.0	15.6	10.5	13.7	23.2	6	2,221	1,765	-20.5
3926	オーブントア	情報・通信業	2018/3	17.7	20.1	25.0	50.8	20.9	5	2,777	2,221	-20.0
5393	ニチアス	ガラス土石製品	2018/3	29.8	3.6	8.4	17.1	14.7	10	1,554	1,245	-19.9
6383	ダイフク	機械	2018/3	10.6	60.2	10.8	28.1	12.6	101	7,750	6,230	-19.6
6273	SMC	機械	2018/3	5.1	31.1	1.6	12.9	11.5	159	55,010	44,610	-18.9
4975	JCU	化学	2018/3	12.1	20.9	2.3	22.2	24.2	4	5,640	4,585	-18.7
3415	TOKYO BASE	小売業	2018/2	95.5	51.2	28.2	41.2	38.1	15	4,495	3,710	-17.5

(出所)AstraManagerより大和証券作成。2月13日現在。

※5期以上連続増益で売買代金25日MAが3億円以上、ROE10%以上の銘柄をピックアップ。日経平均が高値をつけた1/23から直近までの下落率が大きい銘柄順に並び替え

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

直近下落率の大きい主な高クオリティ銘柄

直近株価下落率が大きい主な高クオリティ銘柄群

コード	銘柄名	業種	決算期	営業増益率(%)			5年平均増益率(%)	実績ROE(%)	売買代金25日MA(億円)	1/23終値(円)	2/13終値(円)	1/23~2/13下落率(%)
				前期	今期	来期						
3134	Hamee	小売業	2018/4	145.8	26.6	17.9	54.6	29.6	3	2,096	1,733	-17.3
3092	スタートトゥデイ	小売業	2018/3	48.0	21.7	18.8	25.6	72.7	72	3,410	2,843	-16.6
6324	ハーモニック・ドライブ・システムズ*	機械	2018/3	2.6	66.4	15.4	28.7	42.8	72	7,700	6,420	-16.6
2477	手間いらず	サービス業	2018/6	15.2	36.3	15.4	111.1	13.9	4	3,700	3,110	-15.9
6630	ヤーマン	電気機器	2018/4	240.8	42.7	14.0	86.0	28.9	16	1,935	1,633	-15.6
1925	大和ハウス工業	建設業	2018/3	27.6	10.3	8.5	18.3	16.3	72	4,566	3,866	-15.3
6196	ストライク	サービス業	2018/8	44.5	15.7	12.8	124.9	26.8	4	6,610	5,630	-14.8
2815	アリアケジャパン	食料品	2018/3	16.3	7.1	7.3	16.6	12.2	8	9,490	8,150	-14.1
7148	FPG	証券商品先物	2018/9	13.2	10.3	8.1	48.1	45.5	20	1,577	1,357	-14.0
6197	ソラスト	サービス業	2018/3	10.4	12.2	17.1	13.5	26.4	5	2,945	2,564	-12.9
2146	UTグループ	サービス業	2018/3	38.6	31.8	13.3	23.3	41.9	10	3,585	3,125	-12.8
4369	トリケミカル研究所	化学	2018/1	35.4	59.8	21.8	173.8	20.6	7	5,140	4,490	-12.6
4849	エン・ジャパン	サービス業	2018/3	34.0	34.2	8.7	24.2	18.0	13	5,960	5,260	-11.7
6028	テクノプロ・ホールディングス	サービス業	2018/6	13.6	12.0	11.1	16.3	29.9	8	6,450	5,710	-11.5
2412	ベネフィット・ワン	サービス業	2018/3	34.4	16.2	5.9	18.4	29.1	7	2,779	2,461	-11.4

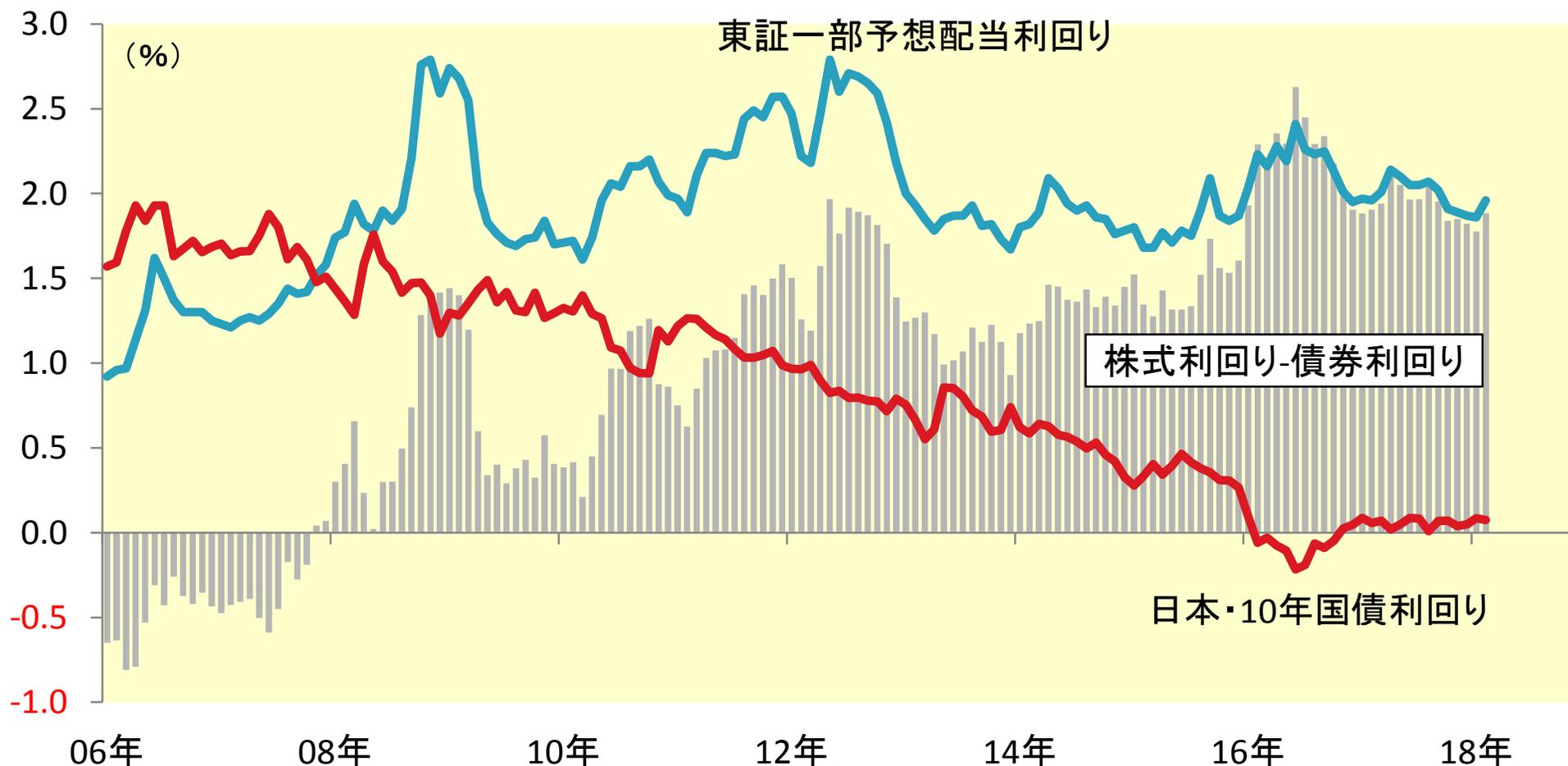
(出所)AstraManagerより大和証券作成。2月13日現在。

※5期以上連続増益で売買代金25日MAが3億円以上、ROE10%以上の銘柄をピックアップ。日経平均が高値をつけた1/23から直近までの下落率が大きい銘柄順に並び替え

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

配当利回り面にも注目①

東証1部予想配当利回り－日本10年国債利回り

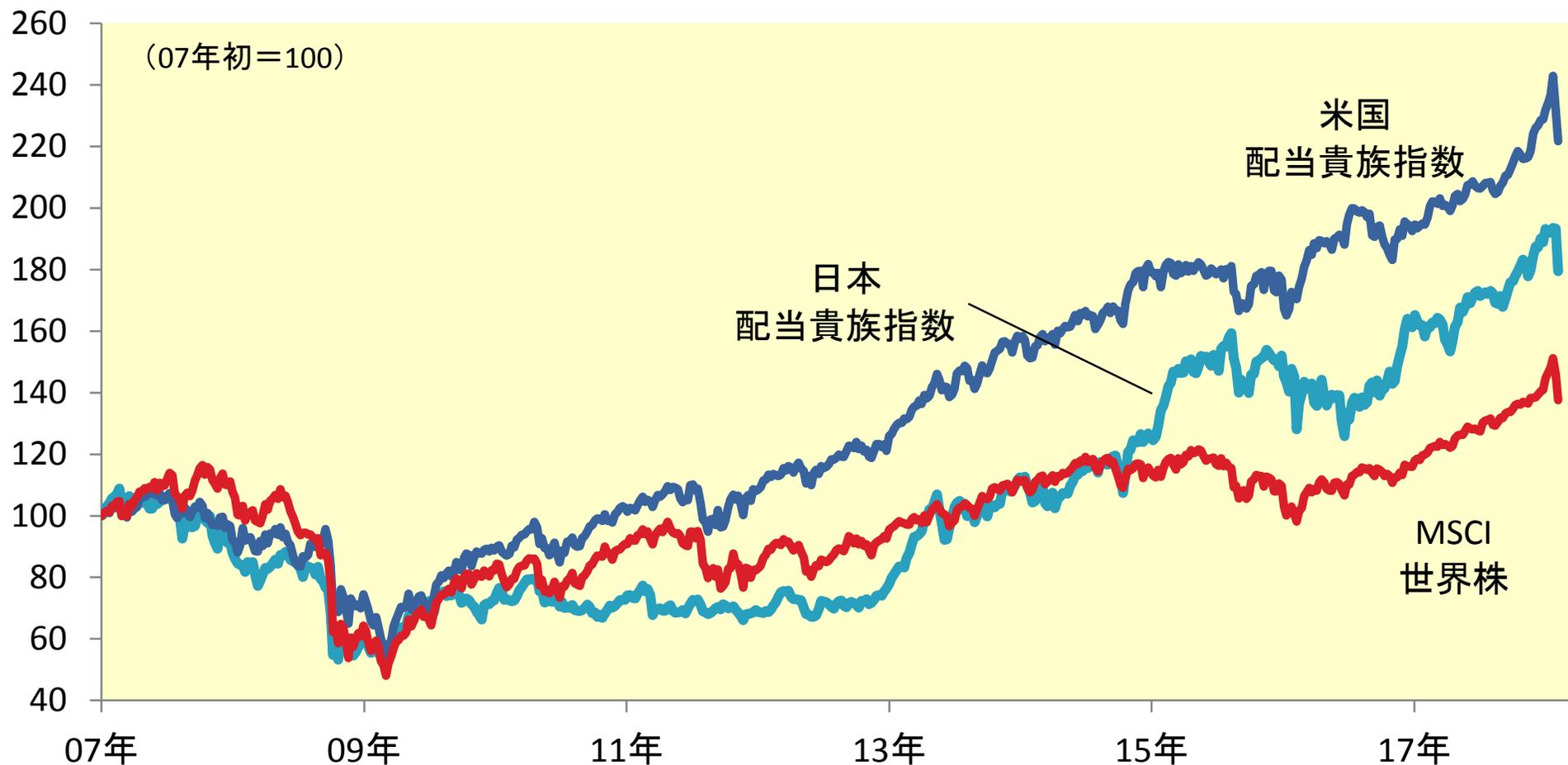


(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月13日まで

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

配当利回り面にも注目②

日米の配当貴族指数とMSCI世界株

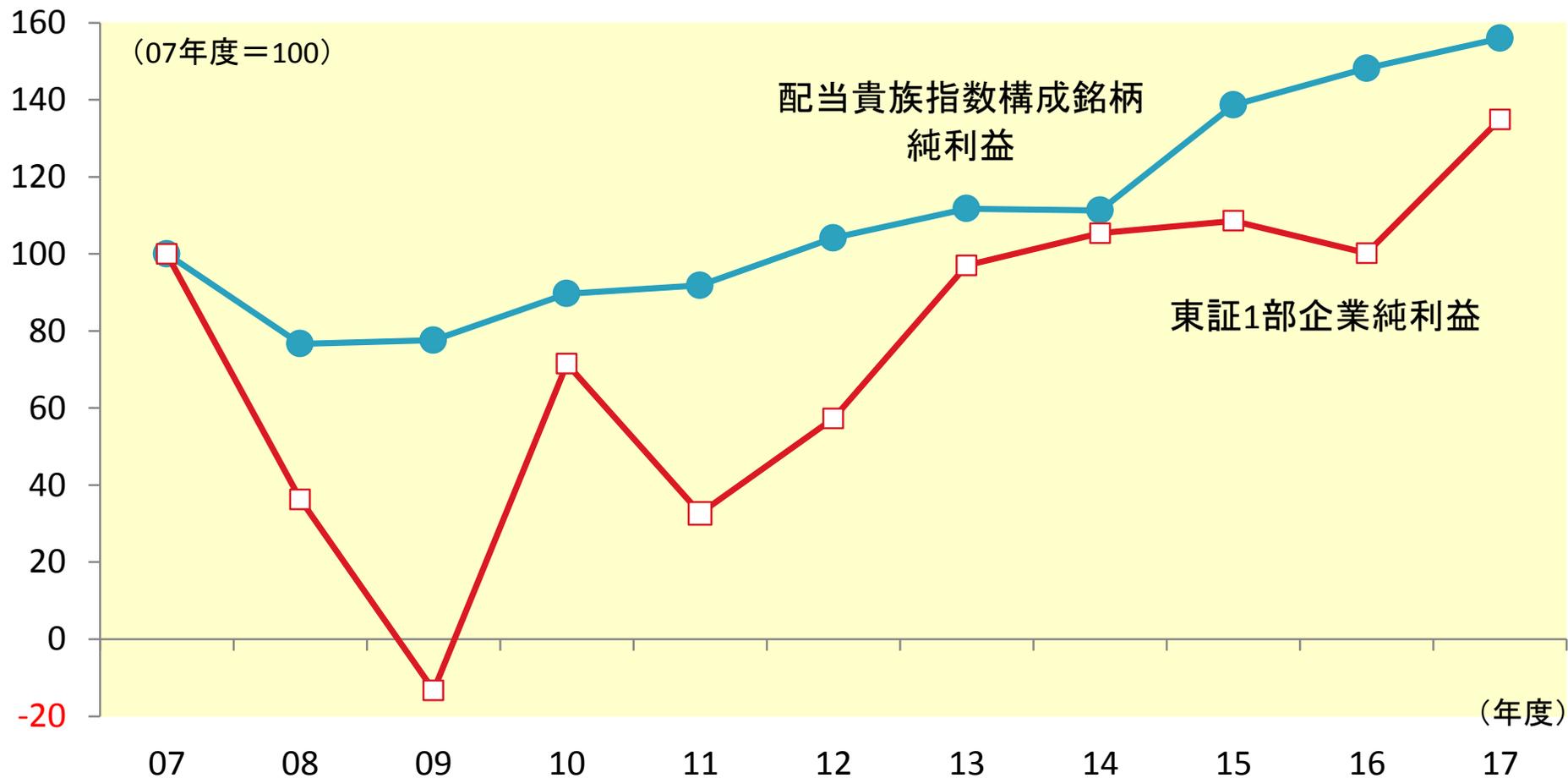


(出所)ブルームバーグより大和証券作成、2月9日まで

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

配当利回り面にも注目③

配当貴族構成銘柄と東証1部企業の純利益



(出所)ブルームバーグより大和証券作成

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料のご利用に際しては、最終ページの記載もご覧ください。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.97200%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかには為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行っている会社は以下の通りです。（平成 30 年 1 月 31 日現在）

シード平和(1739) イチケン(1847) トラスト・テック(2154) nms ホールディングス(2162) アイケイ(2722) アルコニックス(3036) シンデン・ハイテックス(3131) ラクト・ジャパン(3139) ハピネス・アンド・ディ(3174) 三洋貿易(3176) 日本ヘルスケア投資法人(3308) ミタチ産業(3321) タイセイ(3359) 内外テック(3374) ケー・エフ・シー(3420) 宮地エンジニアリンググループ(3431) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ケイアイスター不動産(3465) デュアルタップ(3469) 大江戸温泉リゾート投資法人(3472) ウイルプラスホールディングス(3538) エイチチーム(3662) モブキャスト(3664) エニグモ(3665) enish(3667) ダブルスタンダード(3925) マクロミル(3978) ビーグリー(3981) ラサ工業(4022) トクヤマ(4043) 田岡化学工業(4113) テイクアンドギブ・ニーズ(4331) リボミック(4591) フォーカスシステムズ(4662) ハーバー研究所(4925) 朝日ラバー(5162) ノザワ(5237) Mipox(5381) 日本金属(5491) 東邦亜鉛(5707) 日本精鉱(5729) 日本伸銅(5753) 東京製綱(5981) 日本動物高度医療センター(6039) トレンダーズ(6069) シンメンテホールディングス(6086) アビスト(6087) ウィルグループ(6089) 岡本工作機械製作所(6125) 東洋機械金属(6210) オカダアイヨン(6294) 三相電機(6518) インターネットフィナンティエ(6545) エレコム(6750) アドバンテスト(6857) ダイアモンド電機(6895) ASTI(6899) エノモト(6928) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) GMOフィナンシャルホールディングス(7177) 初穂商事(7425) 大興電子通信(8023) ルックホールディングス(8029) サンワテクノス(8137) マネーパートナーズグループ(8732) フジ住宅(8860) 平和不動産リート投資法人(8966) 大和証券オフィス投資法人(8976) 日本賃貸住宅投資法人(8986) ユニマットリタイアメント・コミュニティ(9707) 帝国ホテル(9708) 学究社(9769) UEX(9888) 日本電計(9908) (銘柄コード順)

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、平成 29 年 2 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

浅沼組(1852) ゲンキー(2772) ヨシムラ・フード・ホールディングス(2884) アクティブ・プロパティーズ投資法人(3279) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) トーセイ・リート投資法人(3451) ケネティクス商業リート投資法人(3453) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) コメダホールディングス(3543) スシローグローバルホールディングス(3563) ドリコム(3793) マクロミル(3978) ユーザーローカル(3984) シェアリングテクノロジー(3989) ウォンテッドリー(3991) 竹本容器(4248) シーティーエス(4345) 出光興産(5019) アサヒホールディングス(5857) 日本郵政(6178) オプトラン(6235) 旅工房(6548) GameWith(6552) クックビズ(6558) エル・ティー・エス(6560) A Bホテル(6565) ルネサスエレクトロニクス(6723) エノモト(6928) ジャパンインベストメントアドバイザー(7172) Casa(7196) 南陽(7417) アドヴァン(7463) 壽屋(7809) 大垣共立銀行(8361) 愛知銀行(8527) カチタス(8919) サンフロンティア不動産(8934) オリックス不動産投資法人(8954) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) S Gホールディングス(9143) ファイズ(9325) (銘柄コード順)